

目 次

1. ピボットテーブル	1
(1) ピボットテーブルの作成	3
(2) フィールドのグループ化	7
(3) 表示形式の変更	9
(4) レイアウトの変更	14
(5) レポートフィルターの設定	17
(6) 表示するデータの指定	18
① 担当者ごとにデータを表示する	18
② 行ラベルからデータを抽出する	20
③ 列ラベルからデータを抽出する	22
④ すべてのデータを表示する	25
(7) 空白セルに値を表示	27
(8) フィールドの追加	30
(9) フィールドの削除	31
(10) データの更新	33
(11) 商品の売り上げ順位を表示する	39
(12) フィールドリストの非表示	43
(13) 詳細データの表示	44
(14) ページの表示	46
(15) ピボットテーブルのスタイルの変更	49
2. ピボットグラフ	52
(1) ピボットグラフの構成要素	52
(2) ピボットグラフの作成	52
(3) ピボットグラフの変更	55
① 担当者を切り替える	55
② フィールドを切り替える	57

天下見本

1. ピボットテーブル

データを統計的にまとめたり、多角的な視点で分析したりするには、「**ピボットテーブル**」を使います。ピボットテーブルは、対話型のワークシートテーブルです。**データの配置、集計方法の変更、表示するデータの選択**などが簡単に設定でき、さまざまな視点でデータを分析することができます。集計元データが変更された場合には、ピボットテーブルを更新することができます。また、「**ピボットグラフ**」を作成すると、ピボットテーブルのデータを視覚的に表現したり、分析したりできます。

■ピボットテーブルの構成要素

1	担当者	(すべて)					
2							
3	合計 / 金額	列ラベル					
4	行ラベル	4月	5月	6月	7月	総計	
5	スーパードライ	2,515,360	6,328,200	18,407,500	597,000	27,848,060	
6	マグナムドライ	1,030,400	3,864,000	12,316,960	662,400	17,873,760	
7	モルツ	2,457,000	945,000	15,535,800	2,343,600	21,281,400	
8	ラガー	1,393,000	3,303,400	9,353,000	3,303,400	17,352,800	
9	一番搾り	2,467,600	1,830,800	14,932,960	398,000	19,629,360	
10	黒ラベル	1,425,000	4,725,000	8,625,000	1,462,500	16,237,500	
11	総計	11,288,360	20,996,400	79,171,220	8,766,900	120,222,880	

- レポートフィルター…表に入力するデータの抽出ができます。
- 列ラベル……………列見出しが表示されます。
- 行ラベル……………行見出しが表示されます。
- 値……………集計後のデータが表示されます。

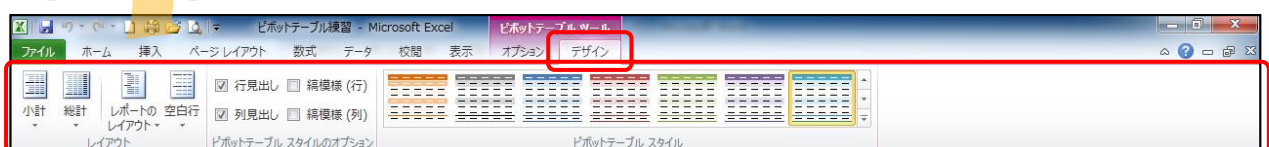
ピボットテーブルを挿入すると、ピボットテーブルを編集するためのコンテキストツールの【ピボットテーブルツール】が追加されます。

【ピボットテーブルツール】には、【オプション】タブと【デザイン】タブがあります。

■【オプション】タブ



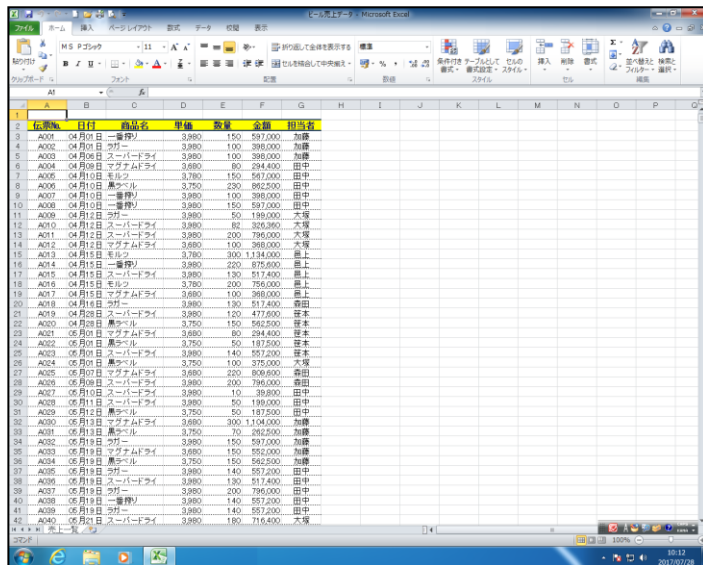
■【デザイン】タブ



●ピボットテーブルを作成する前に…

ドキュメントからブック「ビール売上データ」を開き、リムーバブルディスクに「ピボットテーブル練習」と名前を付けて保存しましょう。

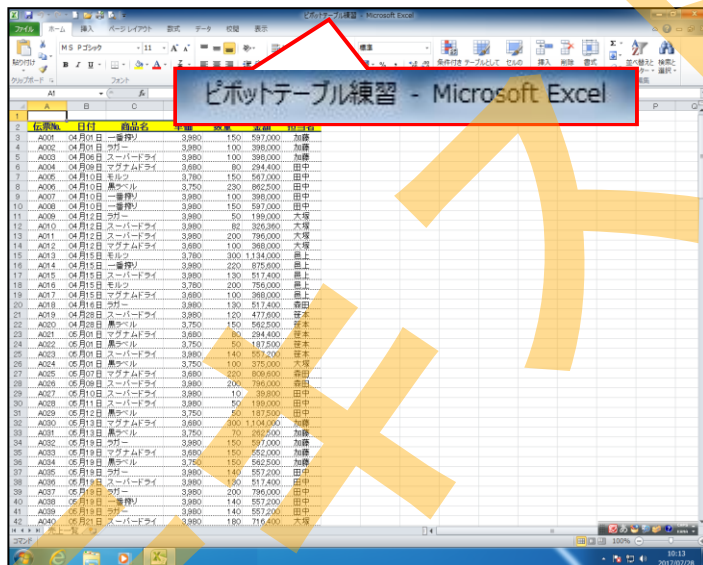
ドキュメントからブック「ビール売上データ」を開きましょう。



The screenshot shows a Microsoft Excel spreadsheet with a pivot table. The pivot table is named 'ピボットテーブル練習' (Pivot Table Practice) and is located in the range A1:K10. The data source is the range A1:K10. The pivot table has four columns: '品名' (Product Name), '数量' (Quantity), '金額' (Amount), and '比率' (Ratio). The data is organized by '品名' (Product Name) in the rows and '数量' (Quantity) in the columns. The '金額' (Amount) column shows the total amount for each product, and the '比率' (Ratio) column shows the ratio of each product's amount to the total amount.

品名	数量	金額	比率
ビール	150	597,000	0.597
ビール	100	398,000	0.398
ビール	80	294,400	0.294
ビール	50	198,000	0.198
ビール	30	118,800	0.119
ビール	20	79,200	0.079
ビール	10	39,600	0.039
ビール	5	19,800	0.019
ビール	2	7,920	0.008
ビール	1	3,960	0.004
ビール	0.5	1,980	0.002
ビール	0.2	792	0.001
ビール	0.1	396	0.000
ビール	0.05	198	0.000
ビール	0.02	79	0.000
ビール	0.01	39	0.000
ビール	0.005	19	0.000
ビール	0.002	7	0.000
ビール	0.001	3	0.000
ビール	0.0005	1	0.000
ビール	0.0002	0	0.000
ビール	0.0001	0	0.000
ビール	0.00005	0	0.000
ビール	0.00002	0	0.000
ビール	0.00001	0	0.000

リムーバブルディスクに「ピボットテーブル練習」という名前で保存しましょう。



The screenshot shows the same Microsoft Excel spreadsheet as before, but with a red box highlighting the title bar. The title bar text is 'ピボットテーブル練習 - Microsoft Excel', indicating that the file has been saved with the name 'ピボットテーブル練習' (Pivot Table Practice).

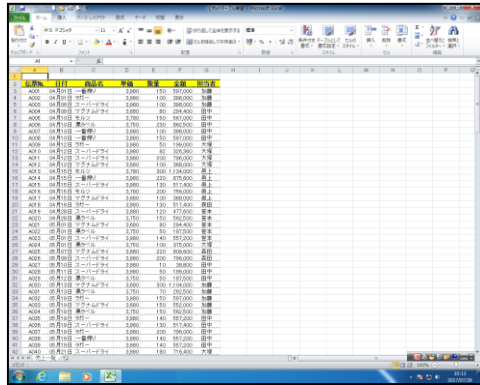
(1) ピボットテーブルの作成

ピボットテーブルの作成は、**[挿入]タブ**から行います。

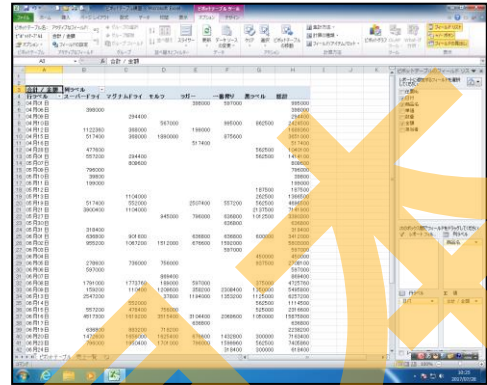
「いつ、何が、いくら売れたか」を分析するピボットテーブルを作成してみましょう。

◆ピボットテーブルを作成する方法をマスターしましょう。

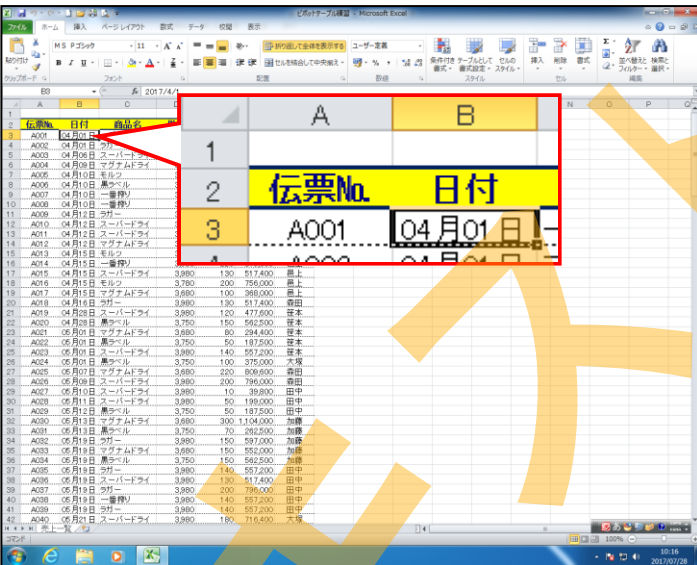
操作前



操作後

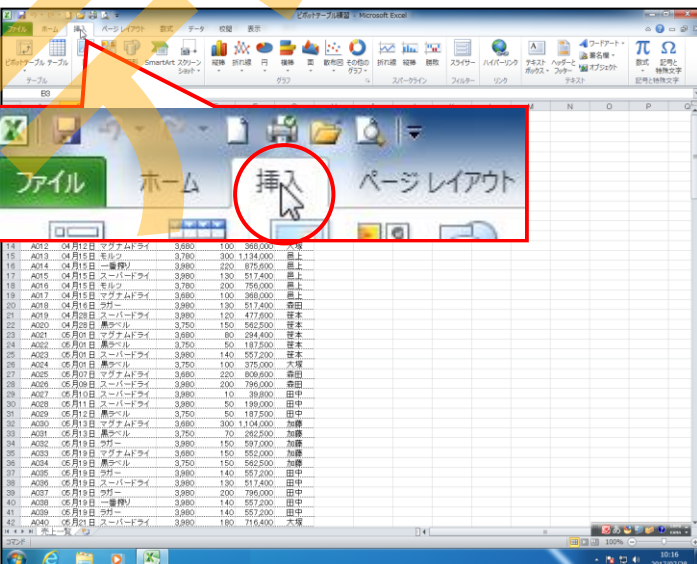


表内の任意のセルを選択します。



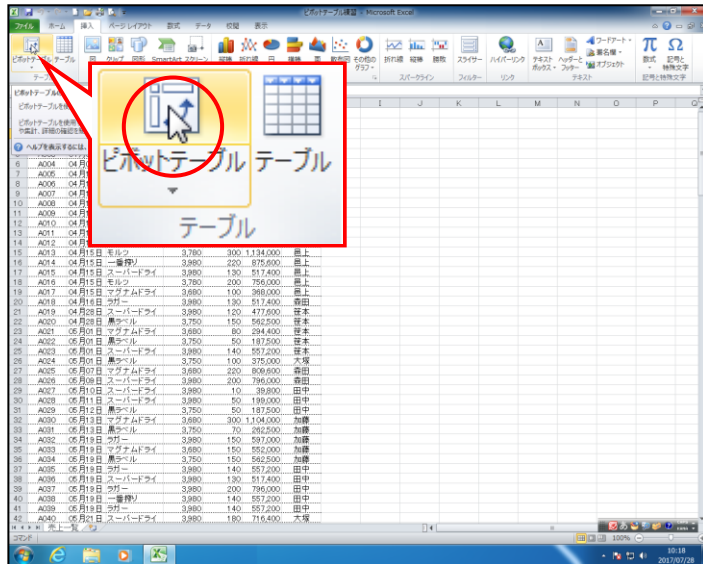
●選択するセルは、表内であれば、どこでも構いません。

【挿入】 タブをクリックします。



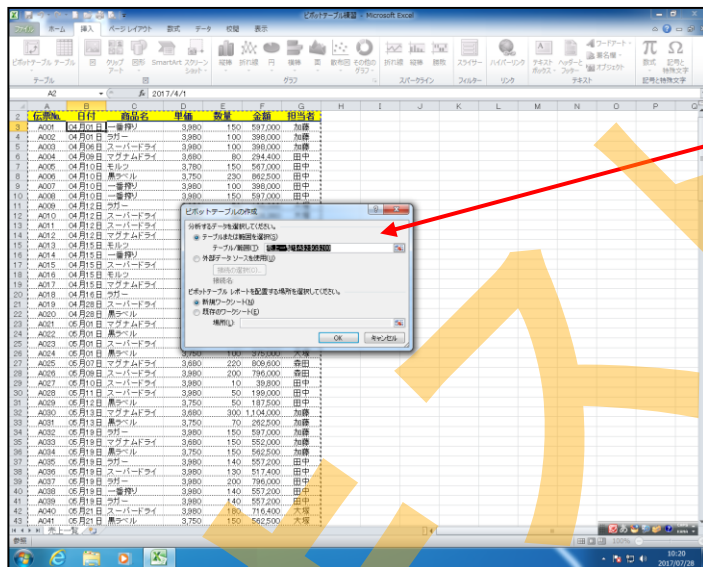
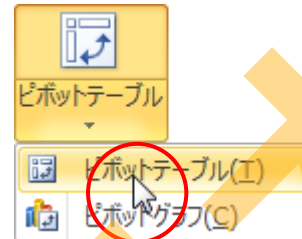
●ピボットテーブルの作成は、**[挿入]** タブ内の**【テーブル】** グループから行います。

「[テーブル] グループにある [ピボットテーブルの挿入] ボタンをクリックします。



注意!

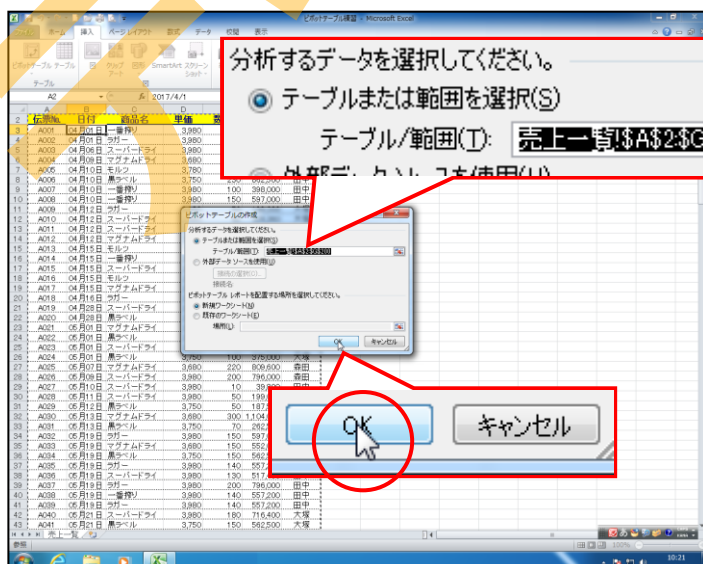
- [ピボットテーブル] の下にある [ピボットテーブル] をクリックしないように注意しましょう。誤って [ピボットテーブル] をクリックされた方は、下図のように [ピボットテーブル(T)] をクリックしましょう。

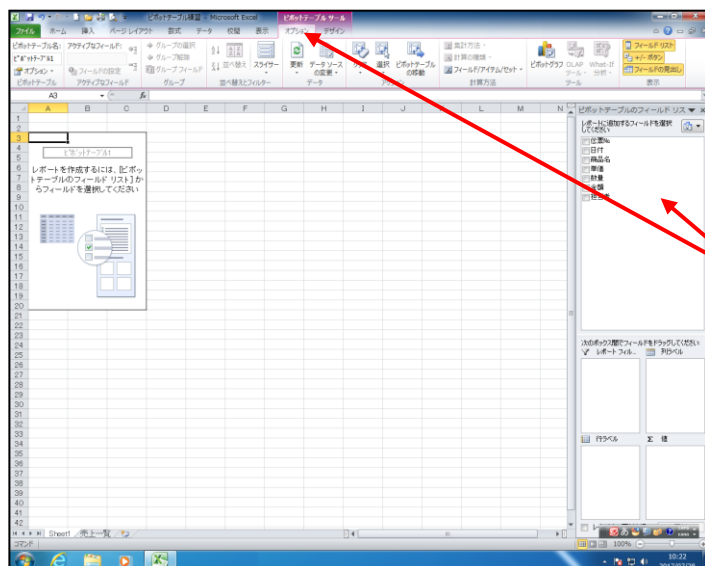


- [ピボットテーブルの挿入] ボタンをクリックすると、[ピボットテーブルの作成] ダイアログボックスが表示され、自動的にデータが範囲選択されます。



表示された [ピボットテーブルの作成] ダイアログボックスの、[テーブル/範囲(T):] ボックスに「売上一覧!\$A\$2:\$G\$200」と表示されていることを確認して、[OK] ボタンをクリックします。

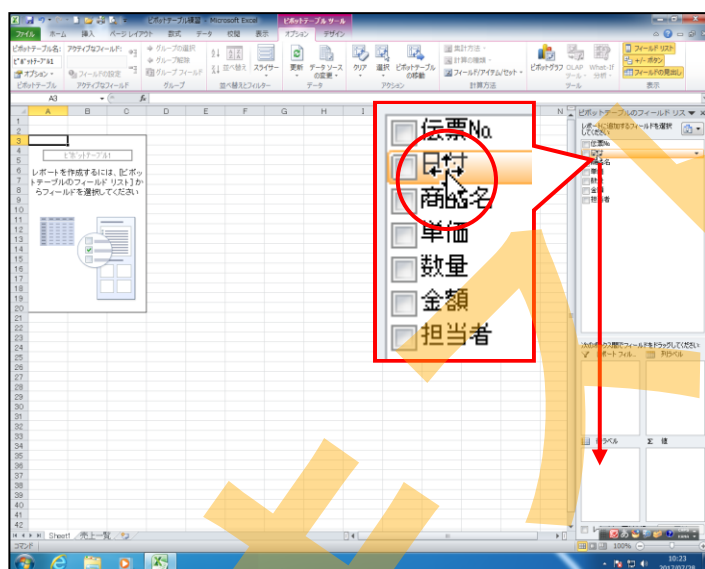




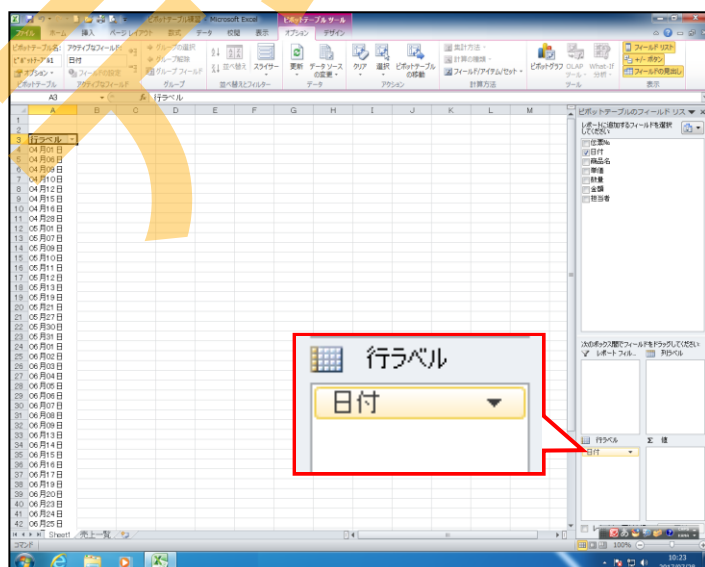
● [OK] ボタンをクリックすると、左図のように空のピボットテーブルがシート「Sheet1」に作成されます。

● また、[ピボットテーブルのフィールドリスト] とピボットテーブルツールの [オプション] タブと [デザイン] タブが表示されます。

フィールド名 [日付] を下にある [行ラベル] ボックス内にドラッグします。

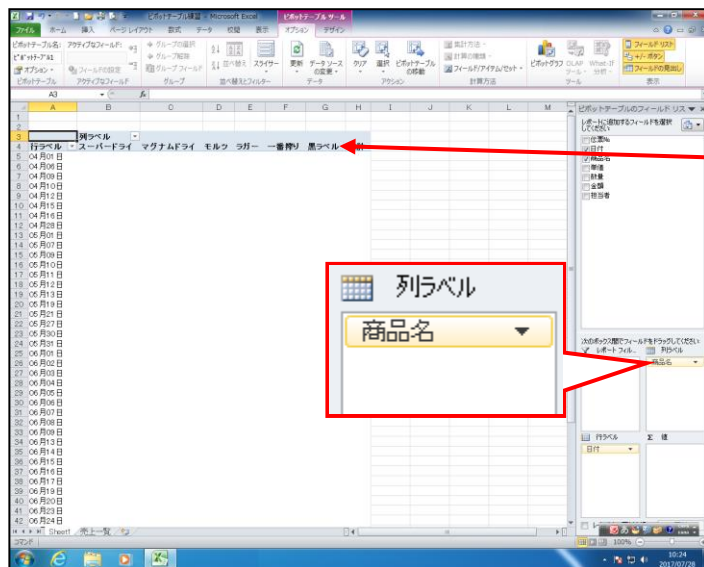


● [ピボットテーブルのフィールドリスト] から [行ラベル] ボックスにドラッグすると、マウスポインタは 30 の状態になります。



● フィールド名 [日付] を [行ラベル] ボックスにドラッグすると、左図のように [行ラベル] ボックス内に「日付」が挿入されます。

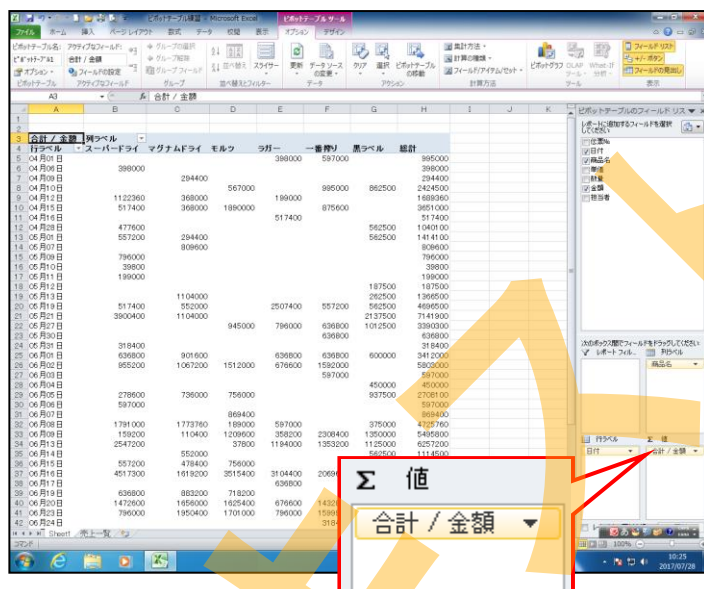
同様にフィールド名「商品名」を [列ラベル] ボックス内にドラッグします。



注意!

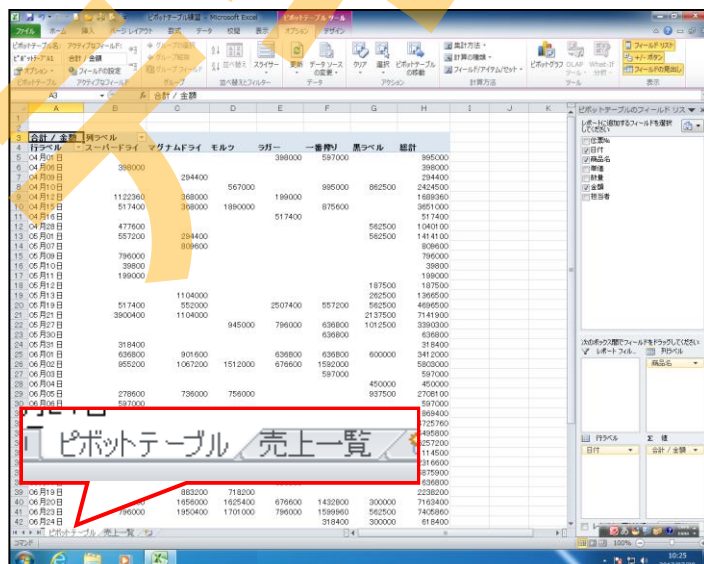
- お使いのパソコンによって、商品名の並び方が違うかもしれませんが、ピボットテーブルに影響はありませんので、そのまま進みましょう。

同様にフィールド名「金額」を Σ [値] ボックスにドラッグします。



- 「金額」を Σ [値] ボックスにドラッグすると「合計 / 金額」と表示されます。
- 各項目を入力すると左のように、日付別、商品別の売上金額が集計されました。

シート名を「Sheet1」から「ピボットテーブル」に変更しておきましょう。



(2) フィールドのグループ化

行ラベルや列ラベルのデータを基準に従ってまとめることを「グループ化」といいます。
「日付」を月別にグループ化して、月単位で集計してみましょう。

◆フィールドをグループ化する方法をマスターしましょう。

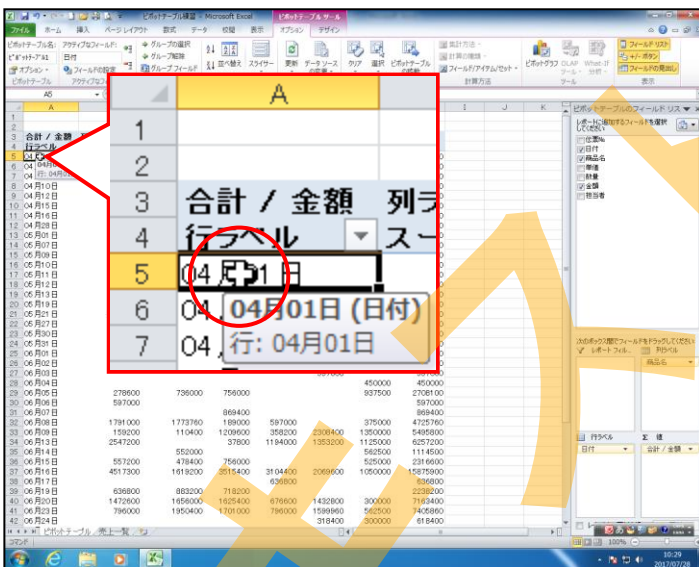
操作前

2			
3	合計 / 金額	列ラベル	
4	行ラベル	スーパードライ	マグナムドライ
5	04月01日		
6	04月06日	398000	
7	04月09日		294
8	04月10日		
9	04月12日	1122360	368
10	04月15日	517400	368
11	04月16日		
12	04月28日	477600	
13	05月01日	557200	294
14	05月07日		808
15	05月09日	796000	

操作後

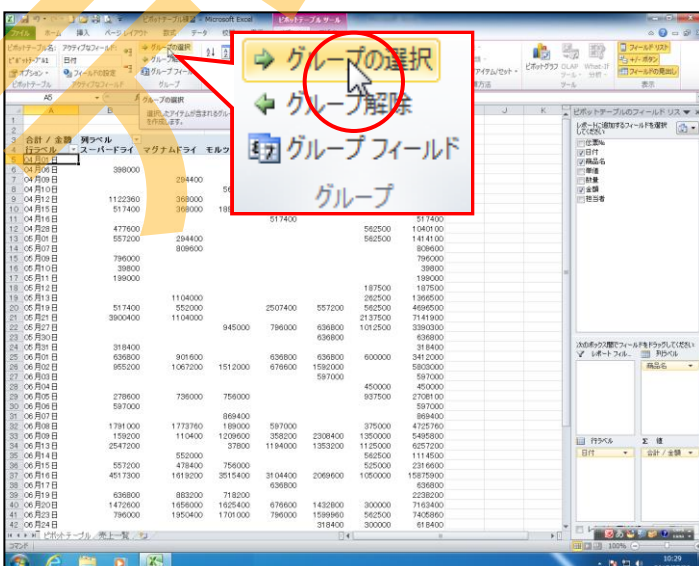
2			
3	合計 / 金額	列ラベル	
4	行ラベル	スーパードライ	マグナムドライ
5	4月	2515360	1030
6	5月	6328200	3864
7	6月	18407500	12316
8	7月	597000	662
9	総計	27848060	17873
10			
11			
12			
13			
14			
15			

日付が入力されている任意のセルを選択します。



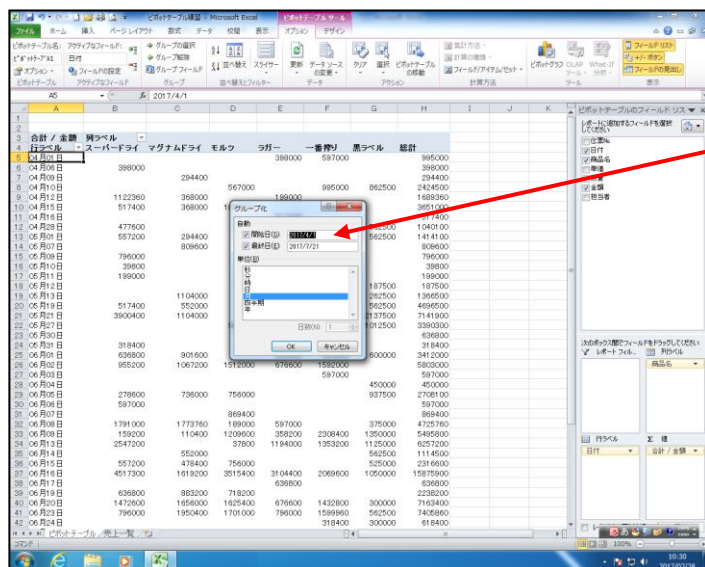
●左図では、A5 を選択しています。

[グループ] グループ内の [グループの選択] [グループの選択] ボタンをクリックします。



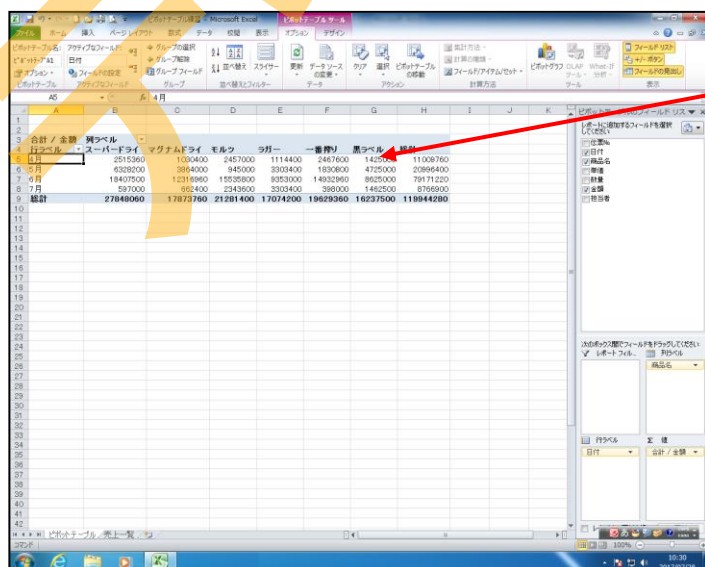
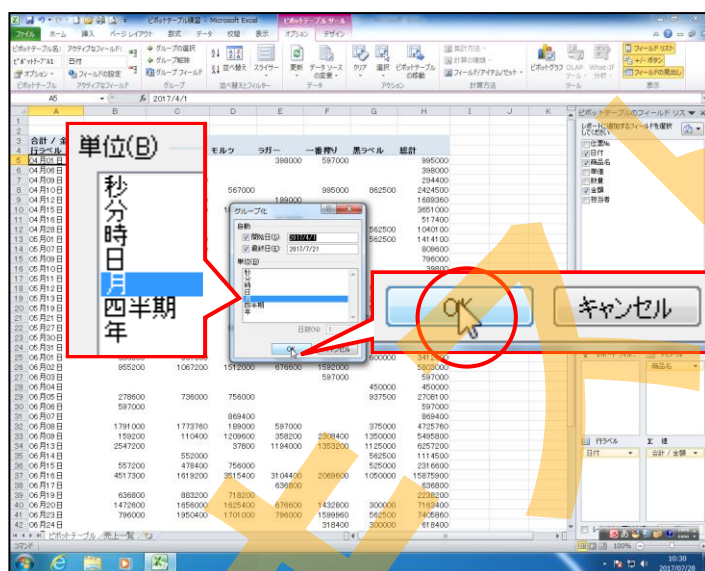
注意!

● [オプション] タブが選択されていない方は、[オプション] タブをクリックしてから操作しましょう。



- ➡ **グループの選択** [グループの選択]
ボタンをクリックすると、左図のように [グループ化] ダイアログボックスが表示されます。

表示された [グループ化] ダイアログボックスの [単位(B)] の一覧から「月」が選択されていることを確認して、[OK] ボタンをクリックします。



- [OK] ボタンをクリックすると、左図のように日付が月ごとにグループ化されて表示されます。
- グループ化を解除するには、グループ化した行エリア、また列エリアにアクティブセルを移動して、[グループ]グループ内の ➡ **グループ解除** [グループ解除] ボタンをクリックします。

(3) 表示形式の変更

桁数の多い数値に桁区切りスタイルを設定すると、数値をより見やすくすることができます。「値」フィールド内に表示された「金額」に桁区切りスタイルを設定してみましょう。

◆データエリアの金額に桁区切りスタイルを設定する方法をマスターしましょう。

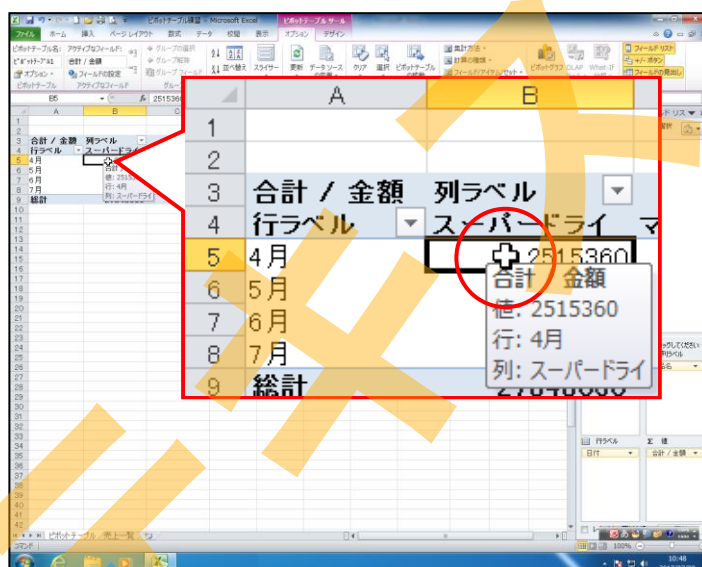
操作前

2								
3	合計 / 金額	列ラベル						
4	行ラベル	スーパードライ	マグナムドライ	モルツ	ラガー	一番搾り	黒ラベル	総計
5	4月	2515360	1030400	2457000	1114400	2467600	1425000	11009760
6	5月	6328200	3864000	945000	3303400	1830800	4725000	20996400
7	6月	18407500	12316960	15535800	9353000	14932960	8625000	79171220
8	7月	597000	662400	2343600	3303400	398000	1462500	8766900
9	総計	27848060	17873760	21281400	17074200	19629360	16237500	119944280
10								

操作後

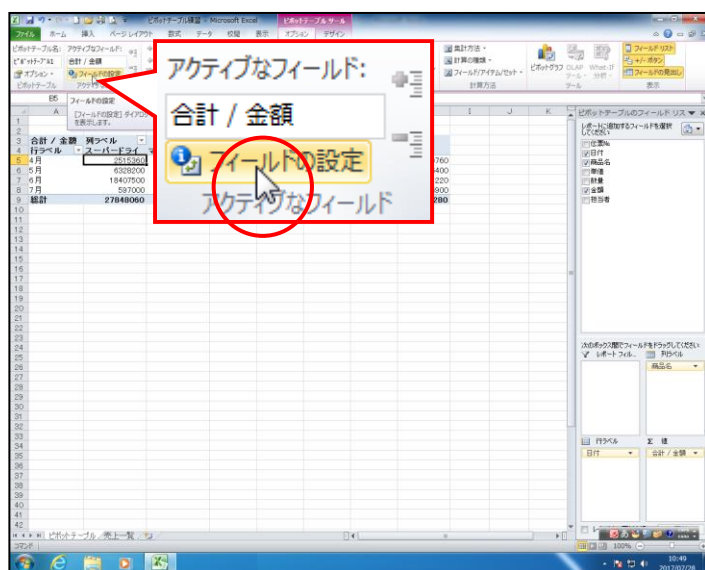
2								
3	合計 / 金額	列ラベル						
4	行ラベル	スーパードライ	マグナムドライ	モルツ	ラガー	一番搾り	黒ラベル	総計
5	4月	2,515,360	1,030,400	2,457,000	1,114,400	2,467,600	1,425,000	11,009,760
6	5月	6,328,200	3,864,000	945,000	3,303,400	1,830,800	4,725,000	20,996,400
7	6月	18,407,500	12,316,960	15,535,800	9,353,000	14,932,960	8,625,000	79,171,220
8	7月	597,000	662,400	2,343,600	3,303,400	398,000	1,462,500	8,766,900
9	総計	27,848,060	17,873,760	21,281,400	17,074,200	19,629,360	16,237,500	119,944,280
10								

表内の金額が入力されている任意のセルを選択します。



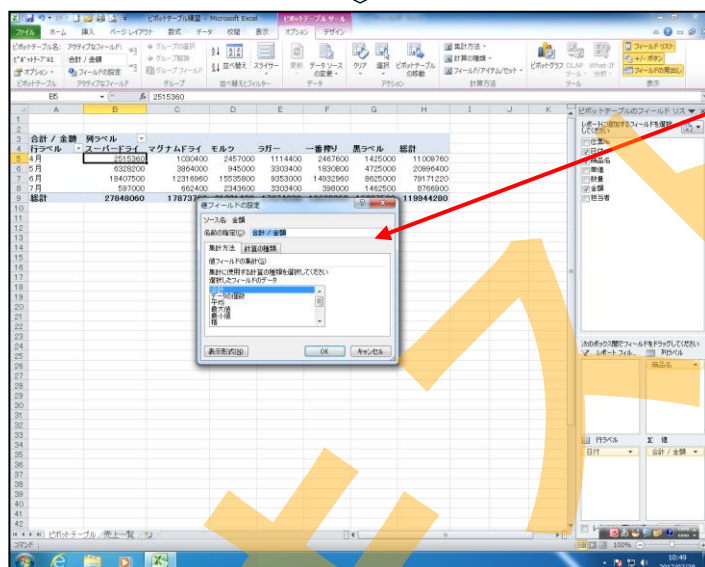
●左図では、B5 を選択しています。

【アクティブなフィールド】グループ内の  フィールドの設定【フィールドの設定】ボタンをクリックします。



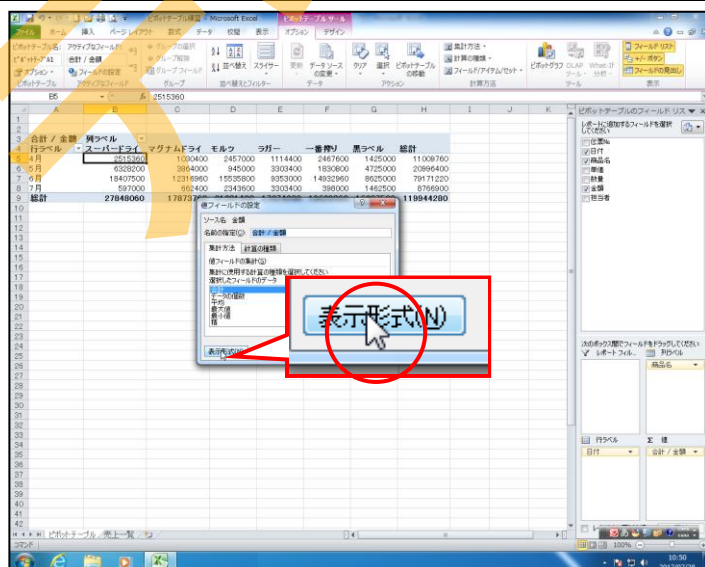
注意!

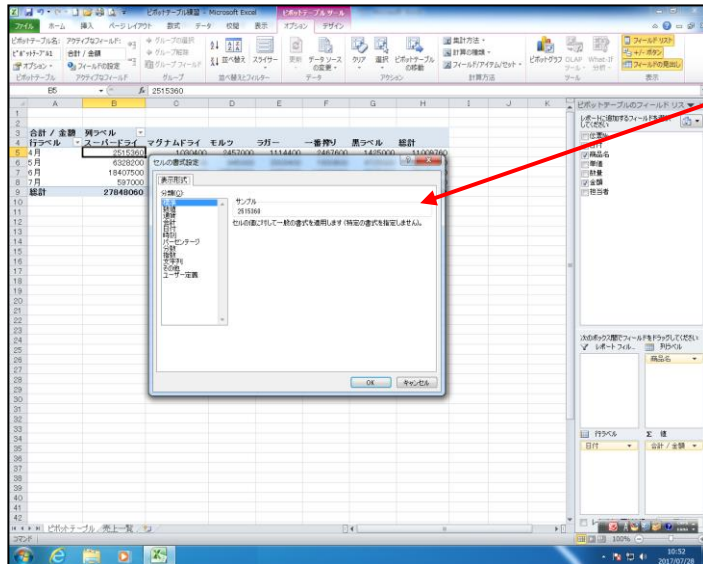
- 【オプション】タブが選択されていない方は、【オプション】タブをクリックしてから操作しましょう。



-  フィールドの設定【フィールドの設定】ボタンをクリックすると、左図のように【値フィールドの設定】ダイアログボックスが表示されます。

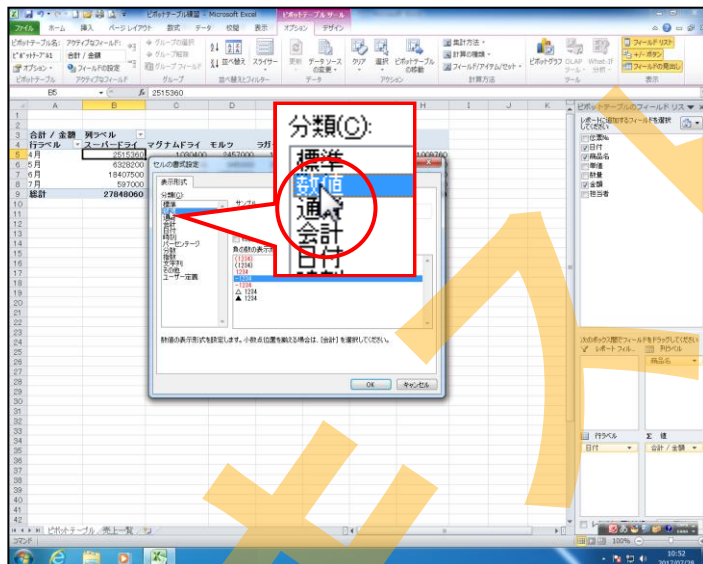
表示された【値フィールドの設定】ダイアログボックスの【表示形式(N)】ボタンをクリックします。



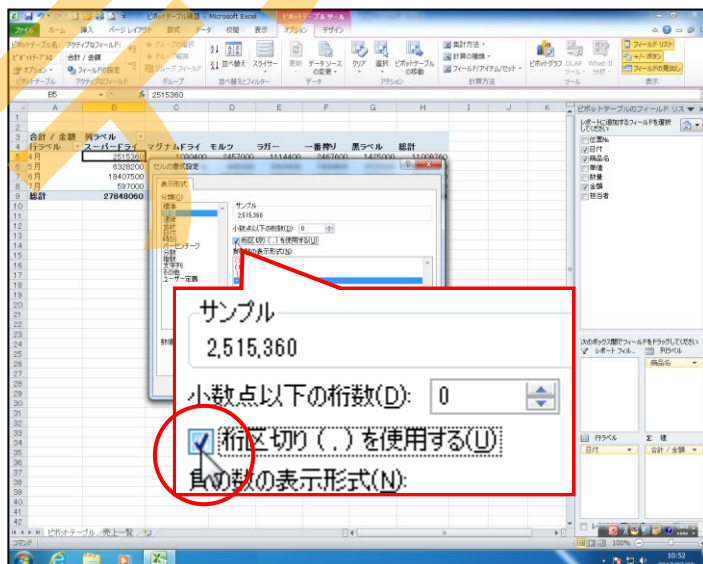


- 「表示形式(N)」 ボタンをクリックすると、左図のように「セルの書式設定」ダイアログボックスが表示されます。

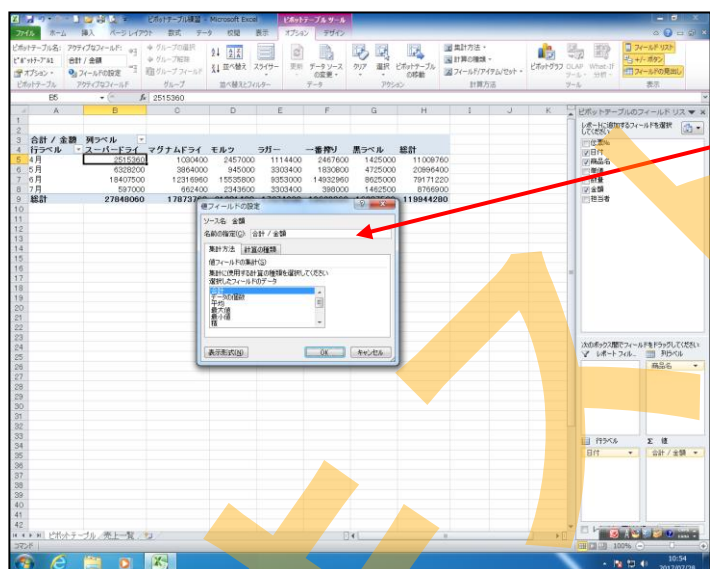
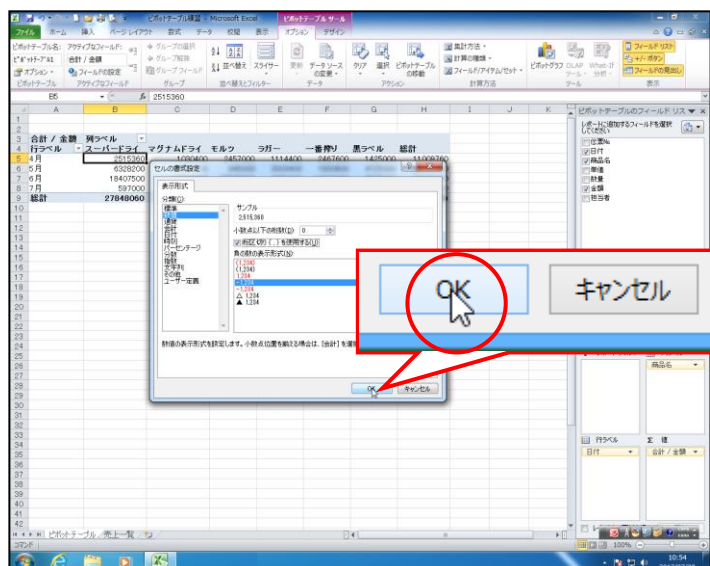
表示された「セルの書式設定」ダイアログボックスの「分類(C):」ボックスから「数値」をクリックします。



「桁区切り(,)を使用する(U)」チェックボックスをオンにします。

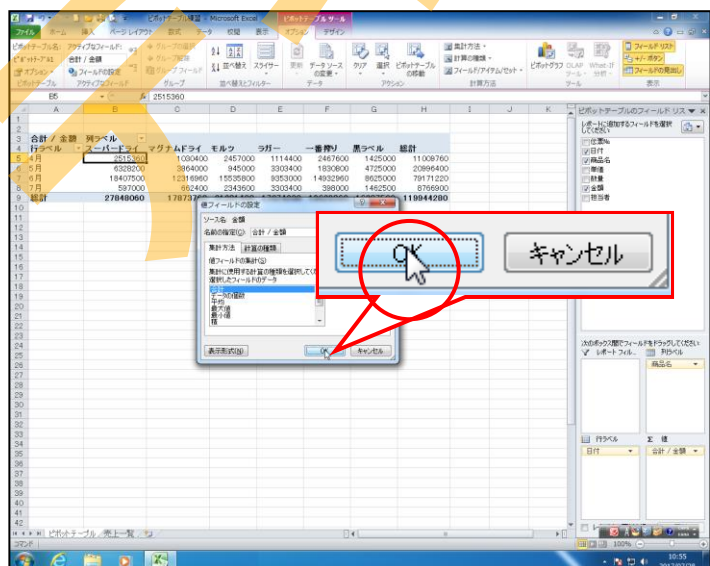


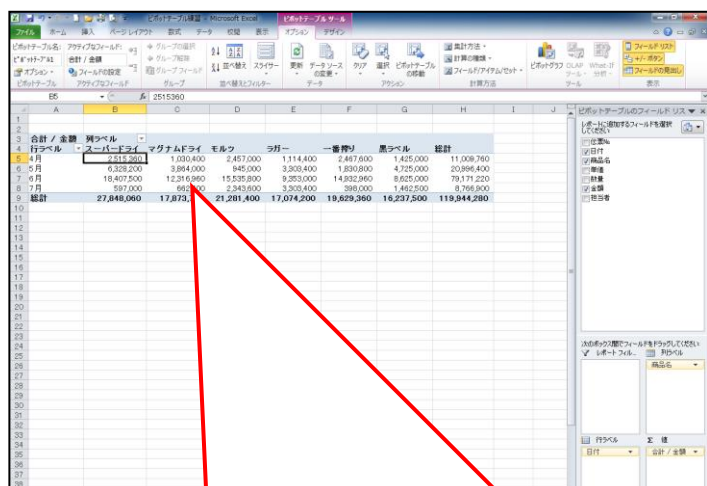
〔セルの書式設定〕ダイアログボックスの〔OK〕ボタンをクリックします。



- 〔セルの書式設定〕ダイアログボックスの〔OK〕ボタンをクリックすると、左図のように〔セルの書式設定〕ダイアログボックスが閉じて、〔値フィールドの設定〕ダイアログボックスが表示されます。

〔値フィールドの設定〕ダイアログボックスの〔OK〕ボタンをクリックします。





- [値フィールドの設定] ダイアログボックスの [OK] ボタンをクリックすると、値フィールドに桁区切りスタイルが設定されます。

注意!

- [ホーム] タブにある [数値] グループ内の、[桁区切りスタイル] ボタンでは、選択したセルにしか設定されません。

スーパードライ	マグナムドライ	モルツ	ラガー	一番搾り	黒ラベル	総計
2,515,360	1,030,400	2,457,000	1,114,400	2,467,600	1,425,000	11,009,760
6,328,200	3,864,000	945,000	3,303,400	1,830,800	4,725,000	20,996,400
18,407,500	12,316,960	15,535,800	9,353,000	14,832,960	8,625,000	79,171,220
597,000	662,400	2,343,600	3,303,400	398,000	1,462,500	8,766,900
27,848,060	17,873,760	21,281,400	17,074,200	19,629,360	16,237,500	119,944,280



(4) レイアウトの変更

ピボットテーブルの行や列は、簡単に移動することができます。ピボットテーブルのレイアウトを変更し、データを別の視点から分析してみましょう。

◆ピボットテーブルのレイアウトの変更方法をマスターしましょう。

操作前

合計 / 金額	列ラベル						
行ラベル	スーパードライ	マグナムドライ	モルツ	ラガー	一番搾り	黒ラベル	総計
4月	2,515,360	1,030,400	2,457,000	1,114,400	2,467,600	1,425,000	11,009,760
5月	6,328,200	3,864,000	945,000	3,303,400	1,830,800	4,725,000	20,996,400
6月	18,407,500	12,316,960	15,535,800	9,353,000	14,932,960	8,625,000	79,171,220
7月	597,000	662,400	2,343,600	3,303,400	398,000	1,462,500	8,766,900
総計	27,848,060	17,873,760	21,281,400	17,074,200	19,629,360	16,237,500	119,944,280

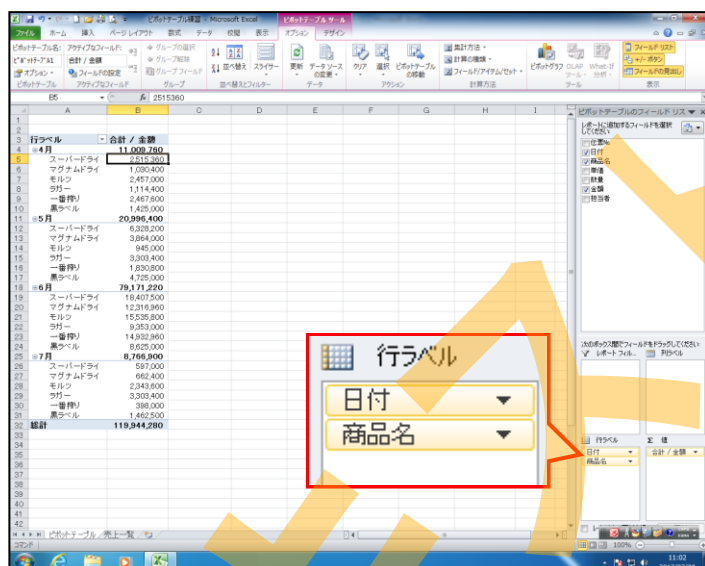
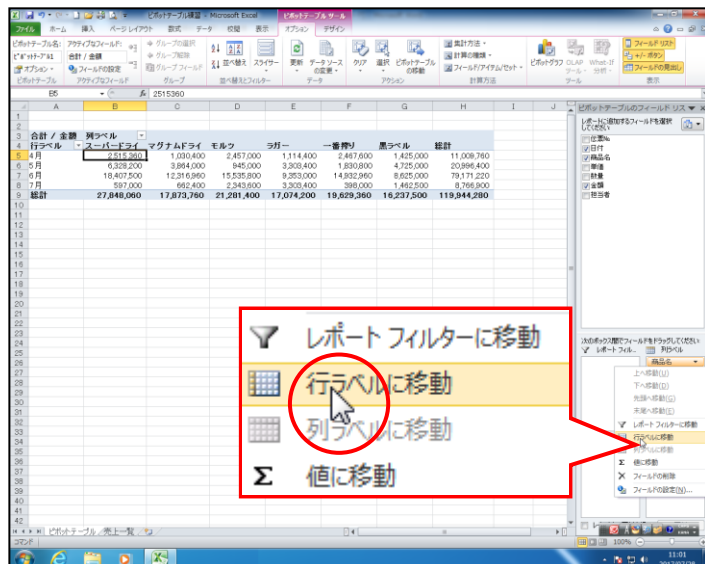
操作後

合計 / 金額	列ラベル						
行ラベル	4月	5月	6月	7月	総計		
スーパードライ	2,515,360	6,328,200	18,407,500	597,000	27,848,060		
マグナムドライ	1,030,400	3,864,000	12,316,960	662,400	17,873,760		
モルツ	2,457,000	945,000	15,535,800	2,343,600	21,281,400		
ラガー	1,114,400	3,303,400	9,353,000	3,303,400	17,074,200		
一番搾り	2,467,600	1,830,800	14,932,960	398,000	19,629,360		
黒ラベル	1,425,000	4,725,000	8,625,000	1,462,500	16,237,500		
総計	11,009,760	20,996,400	79,171,220	8,766,900	119,944,280		

【列】 ラベル内のフィールド名【商品名】の右にある▼をクリックします。

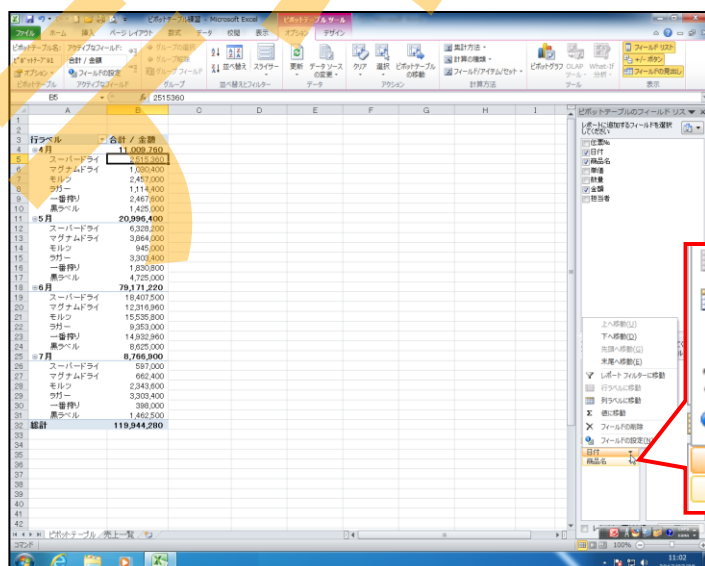
The screenshot shows the Microsoft Excel interface with a PivotTable. The PivotTable has '商品名' (Product Name) as the column label. The context menu is open, showing options like '上へ移動(U)', '下へ移動(D)', '先頭へ移動(G)', '末尾へ移動(E)', 'レポートフィルターに移動', '行ラベルに移動', and '列ラベルに移動'. A red circle highlights the '商品名' field name in the PivotTable, and a red arrow points to the context menu.

表示された一覧から「行ラベルに移動」をクリックします。

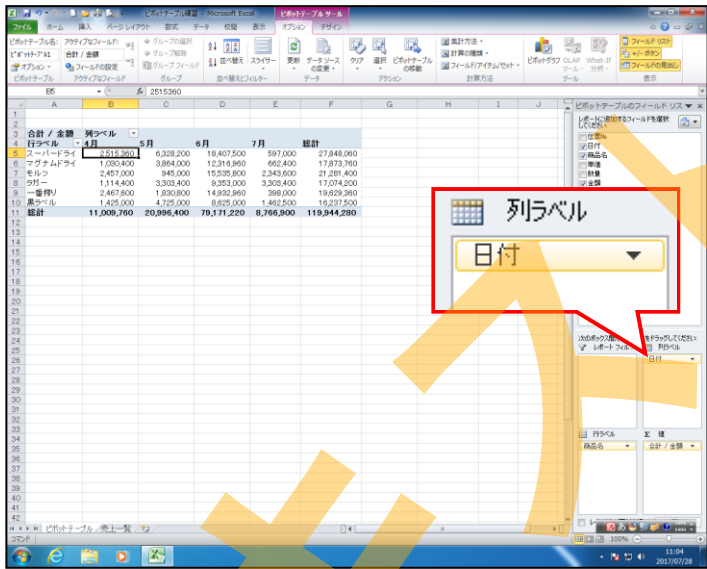
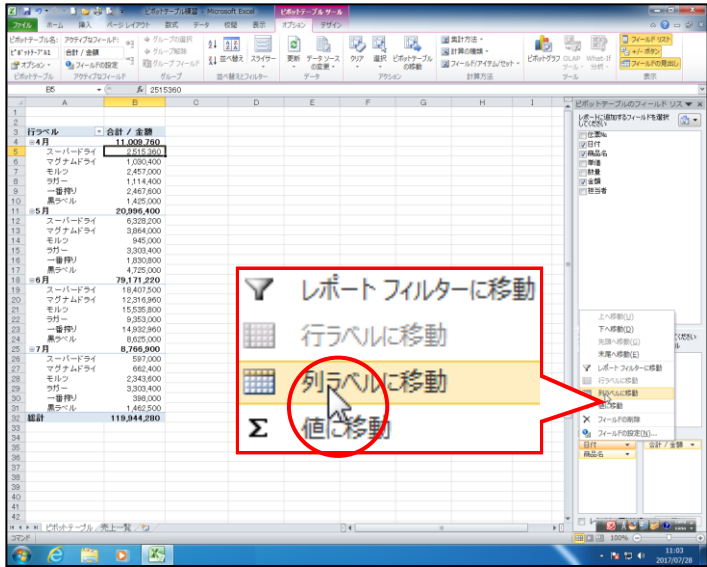


●「行ラベルに移動」をクリックすると、左図のように「[行]」ラベル内に2つのフィールドが設定され、ピボットテーブルが変更されます。

「[行]」ラベル内のフィールド名「日付」の右にある▼をクリックします。



表示された一覧から「列ラベルに移動」をクリックします。



- 「列ラベルに移動」をクリックすると、左図のようにフィールド名「日付」が「列」ラベル内に移動します。

(5) レポートフィルターの設定

ピボットテーブルでは、データを項目ごとに抽出したり、ページ単位で表示したりすることができます。レポートフィルターに担当者フィールドを追加し、ピボットテーブルのデータを担当者別にデータを抽出できるように設定しましょう。

◆レポートフィルターにフィールドを追加する方法をマスターしましょう。

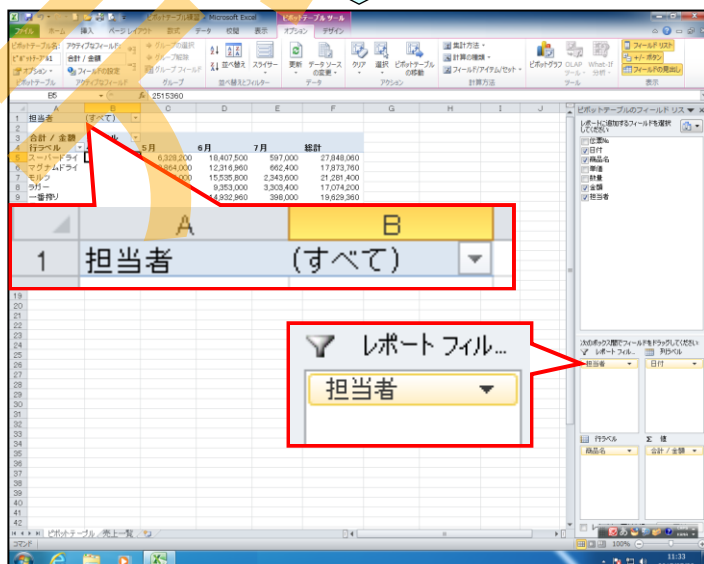
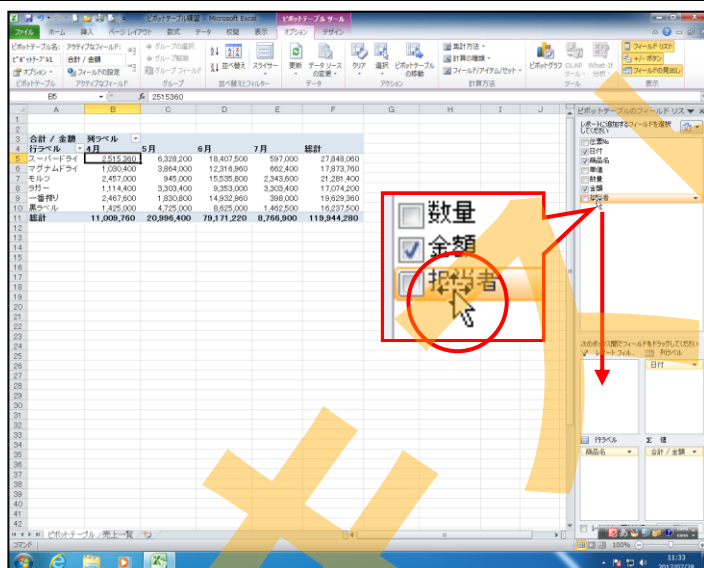
操作前

	A	B	C
1			
2			
3	合計 / 金額	列ラベル	
4	行ラベル	4月	5月
5	スーパードライ	2,515,360	6,328,200
6	マグナムドライ	1,030,400	3,864,000
7	モルツ	2,457,000	945,000
8	ラガー	1,114,400	3,303,400
9	一番搾り	2,467,600	1,830,800
10	黒ラベル	1,425,000	4,725,000
11	総計	11,009,760	20,996,400
12			

操作後

	A	B	C
1	担当者	(すべて)	
2			
3	合計 / 金額	列ラベル	
4	行ラベル	4月	5月
5	スーパードライ	2,515,360	6,328,200
6	マグナムドライ	1,030,400	3,864,000
7	モルツ	2,457,000	945,000
8	ラガー	1,114,400	3,303,400
9	一番搾り	2,467,600	1,830,800
10	黒ラベル	1,425,000	4,725,000
11	総計	11,009,760	20,996,400
12			

[ピボットテーブルのフィールドリスト] のフィールド名 [担当者] にポイントし、[レポートフィルター] ラベル内までドラッグします。



- [レポートフィルター] ラベルに担当者フィールドが追加されました。

(6) 表示するデータの指定

① 担当者ごとにデータを表示する

ピボットテーブルのレポートフィルターに表示された「担当者」を選択すると、表示するデータを指定することができます。

担当者が「大塚」のデータだけを表示するように指定してみましょう。

◆ピボットテーブルのレポートフィルターに指定したデータを表示する方法をマスターしましょう。

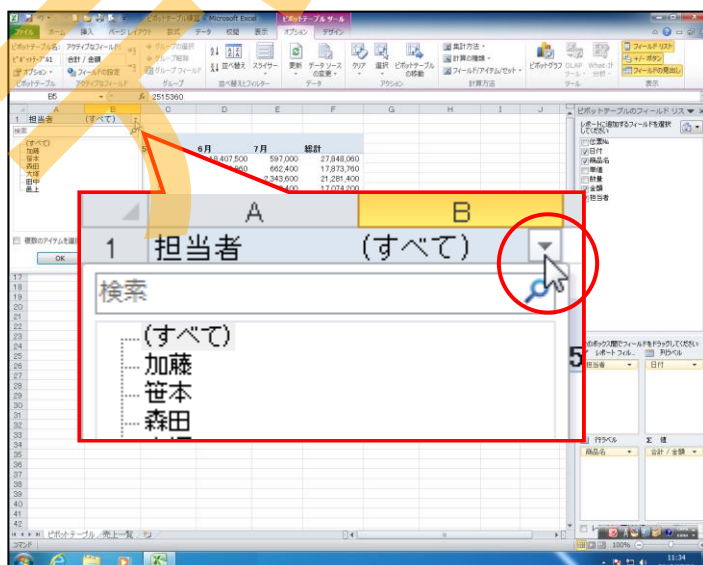
操作前

	A	B	C	D	E	F
1	担当者	(すべて)				
2						
3	合計 / 金額	列ラベル				
4	行ラベル	4月	5月	6月	7月	総計
5	スーパードライ	2,515,360	6,328,200	18,407,500	597,000	27,848,060
6	マグナムドライ	1,030,400	3,864,000	12,316,960	662,400	17,873,760
7	モルツ	2,457,000	945,000	15,535,800	2,343,600	21,281,400
8	ラガー	1,114,400	3,303,400	9,353,000	3,303,400	17,074,200
9	一番搾り	2,467,600	1,830,800	14,932,960	398,000	19,629,360
10	黒ラベル	1,425,000	4,725,000	8,625,000	1,462,500	16,237,500
11	総計	11,009,760	20,996,400	79,171,220	8,766,900	119,944,280
12						

操作後

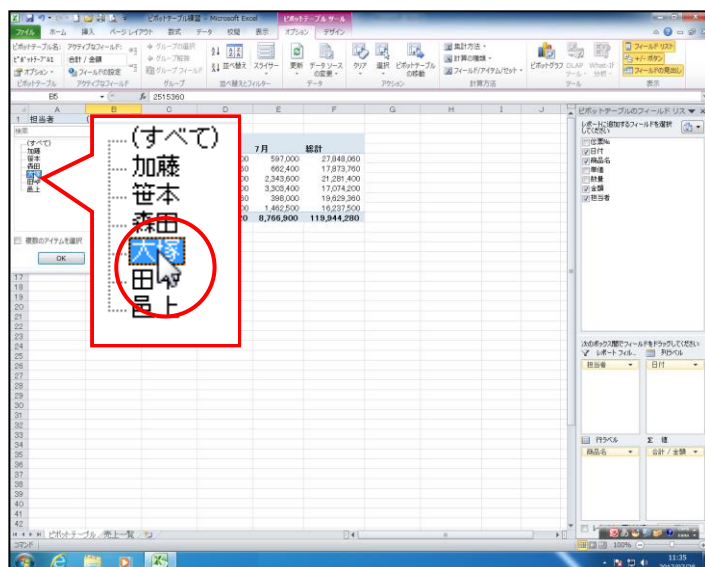
	A	B	C	D	E	F	G
1	担当者	大塚					
2							
3	合計 / 金額	列ラベル					
4	行ラベル	4月	5月	6月	7月	総計	
5	スーパードライ	1,122,360	1,512,400	2,666,600	597,000	5,898,360	
6	マグナムドライ	368,000		1,405,760		1,773,760	
7	モルツ			1,096,200		1,096,200	
8	ラガー	199,000		2,308,400	796,000	3,303,400	
9	一番搾り		636,800	1,918,360	398,000	2,953,160	
10	黒ラベル		1,837,500	1,350,000	900,000	4,087,500	
11	総計	1,689,360	3,986,700	10,745,320	2,691,000	19,112,380	
12							

レポートフィルターの担当者の ボタンをクリックします。

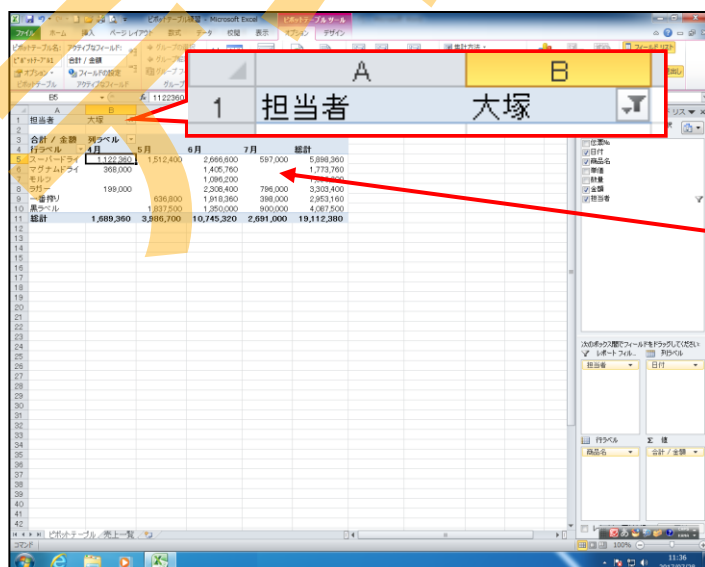
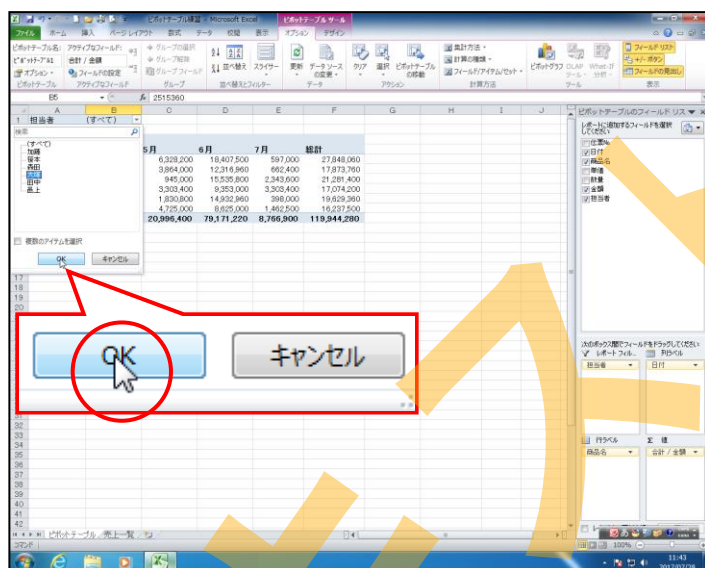


- ボタンをクリックすると、データに含まれる担当者がすべて表示されます。

表示された担当者の一覧から「大塚」をクリックします。



一覧の下にある [OK] ボタンをクリックします。



● [OK] ボタンをクリックした時点で、データに含まれる「大塚」のデータだけが表示されます。

● 空白のセルにはデータがないことを意味します。



② 行ラベルからデータを抽出する

行ラベルの「商品名」から「スーパードライ」と「マグナムドライ」のデータのみを抽出してみましょう。

◆行ラベルから必要なデータのみを抽出する方法をマスターしましょう。

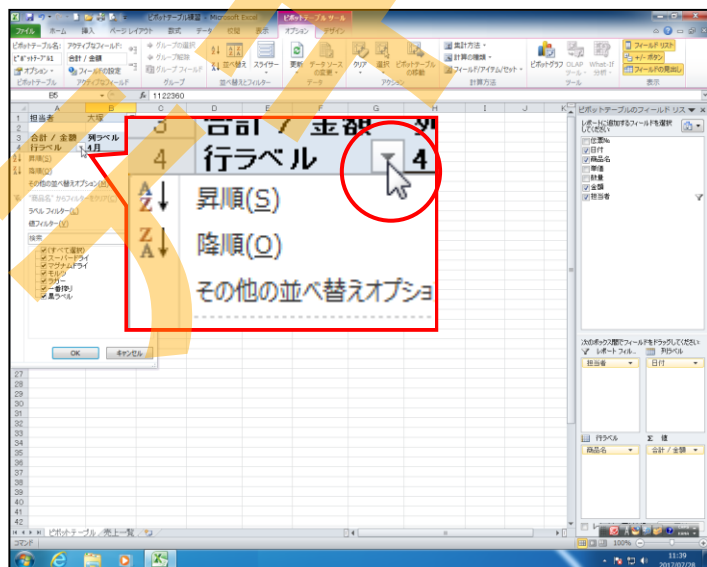
操作前

	A	B	C	D	E	F	G
1	担当者	大塚					
2							
3	合計 / 金額	列ラベル					
4	行ラベル	4月	5月	6月	7月	総計	
5	スーパードライ	1,122,360	1,512,400	2,666,600	597,000	5,898,360	
6	マグナムドライ	368,000		1,405,760		1,773,760	
7	モルツ			1,096,200		1,096,200	
8	ラガー	199,000		2,308,400	796,000	3,303,400	
9	一番搾り		636,800	1,918,360	398,000	2,953,160	
10	黒ラベル		1,837,500	1,350,000	900,000	4,087,500	
11	総計	1,689,360	3,986,700	10,745,320	2,691,000	19,112,380	
12							

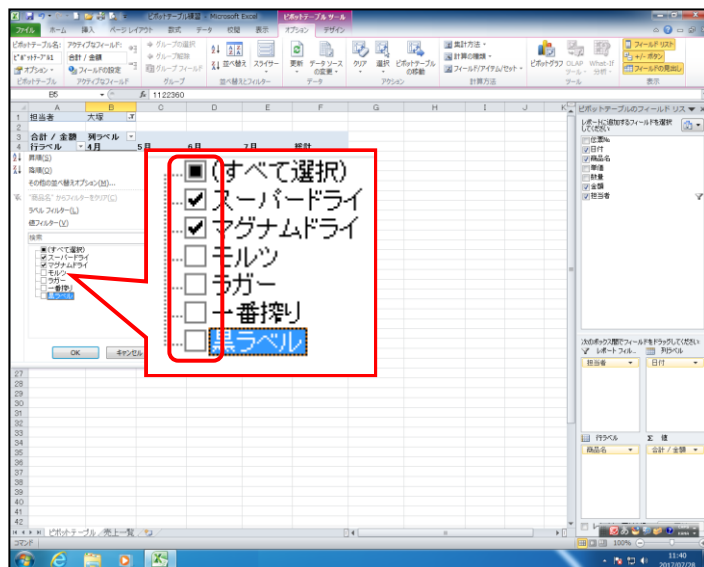
操作後

	A	B	C	D	E	F	G
1	担当者	大塚					
2							
3	合計 / 金額	列ラベル					
4	行ラベル	4月	5月	6月	7月	総計	
5	スーパードライ	1,122,360	1,512,400	2,666,600	597,000	5,898,360	
6	マグナムドライ	368,000		1,405,760		1,773,760	
7	総計	1,490,360	1,512,400	4,072,360	597,000	7,672,120	
8							
9							
10							
11							
12							

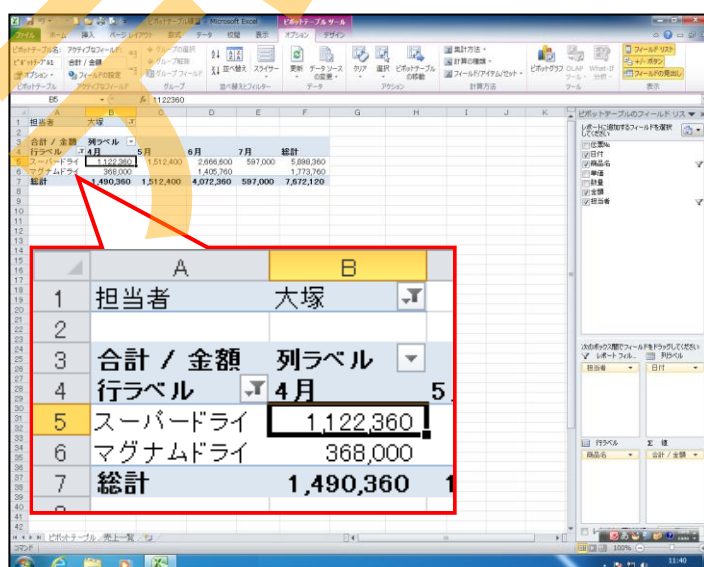
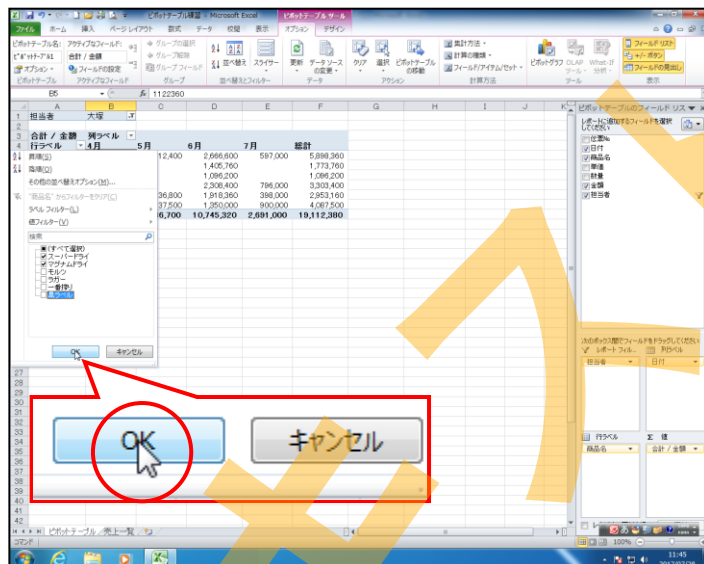
行ラベルの右にある ▼ をクリックします。



表示された商品名の一覧から「モルツ」「ラガー」「一番搾り」「黒ラベル」をそれぞれクリックしてチェックを外し、「スーパードライ」「マグナムドライ」のみチェックが入っている状態にします。



一覧の下にある [OK] ボタンをクリックします。



- [OK] ボタンをクリックした時点で、担当者「大塚」の「スーパードライ」「マグナムドライ」の売上データだけが表示されます。

③ 列ラベルからデータを抽出する

列ラベルの「日付」から「6月」と「7月」のデータのみを抽出してみましょう。

◆列ラベルから必要なデータのみを抽出する方法をマスターしましょう。

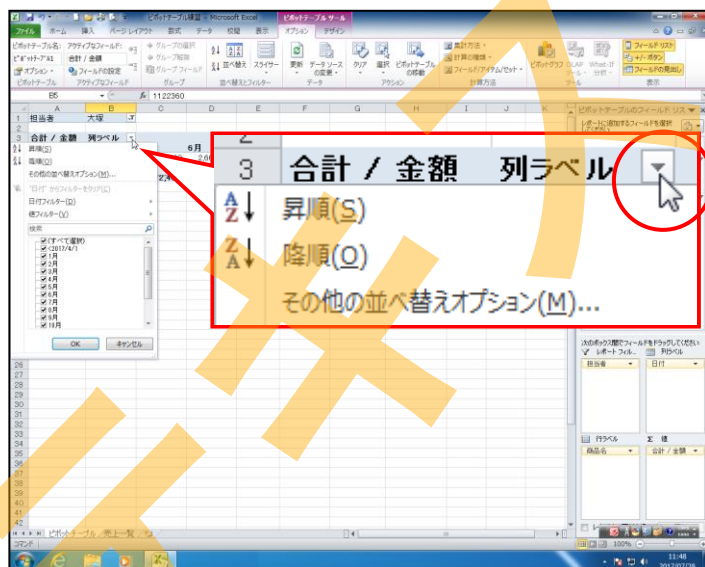
操作前

	A	B	C	D	E	F
1	担当者	大塚				
2						
3	合計 / 金額	列ラベル				
4	行ラベル	4月	5月	6月	7月	総計
5	スーパードライ	1,122,360	1,512,400	2,666,600	597,000	5,898,360
6	マグナムドライ	368,000		1,405,760		1,773,760
7	総計	1,490,360	1,512,400	4,072,360	597,000	7,672,120

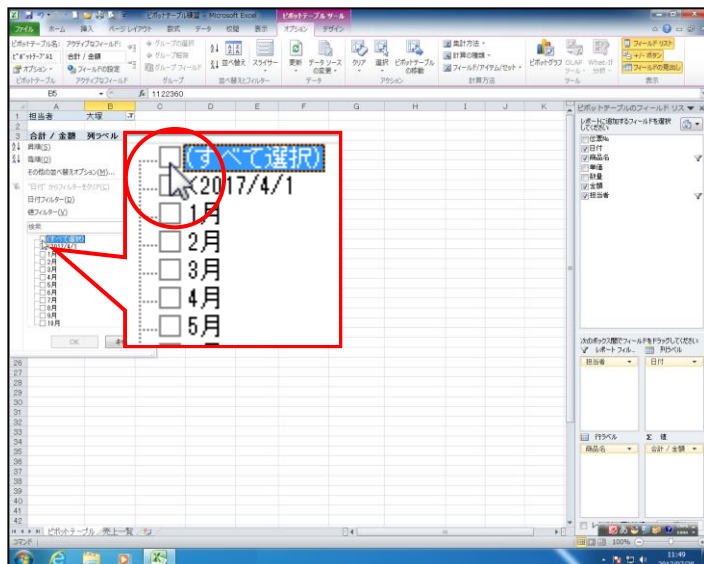
操作後

	A	B	C	D	E	F
1	担当者	大塚				
2						
3	合計 / 金額	列ラベル				
4	行ラベル	6月	7月	総計		
5	スーパードライ	2,666,600	597,000	3,263,600		
6	マグナムドライ	1,405,760		1,405,760		
7	総計	4,072,360	597,000	4,669,360		

列ラベルの右にある ▼ をクリックします。

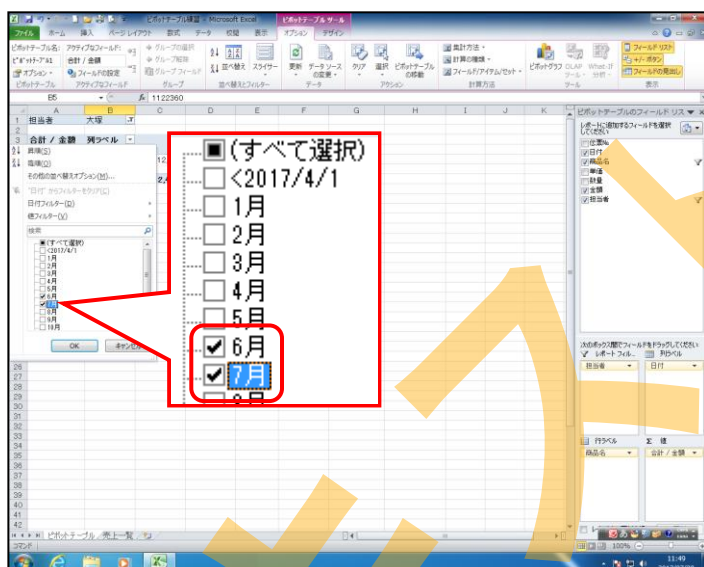


表示された日付の一覧から「(すべて選択)」をクリックします。

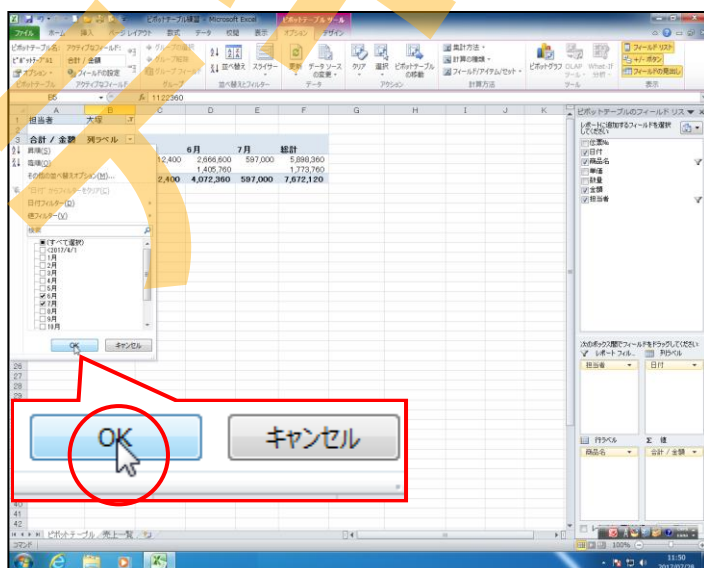


- 「(すべて選択)」をクリックすると、日付のすべてのチェックが外れます。

「6月」「7月」をそれぞれクリックし、チェックを入れます。



一覧の下にある [OK] ボタンをクリックします。





担当者	大塚		
合計 / 金額	列ラベル		
行ラベル	6月	7月	総計
スーパードライ	2,666,600	597,000	3,263,600
マグナムドライ	1,405,760		1,405,760
総計	4,072,360	597,000	4,669,360

- [OK] ボタンをクリックした時点で、担当者「大塚」の「スーパードライ」「マグナムドライ」の「6月」「7月」の売上データだけが表示されます。

④ すべてのデータを表示する

レポートフィルター、行ラベル抽出条件、列ラベル抽出条件をすべて削除し、すべてのデータを表示してみましょう。

◆抽出条件を削除し、すべてのデータを表示する方法をマスターしましょう。

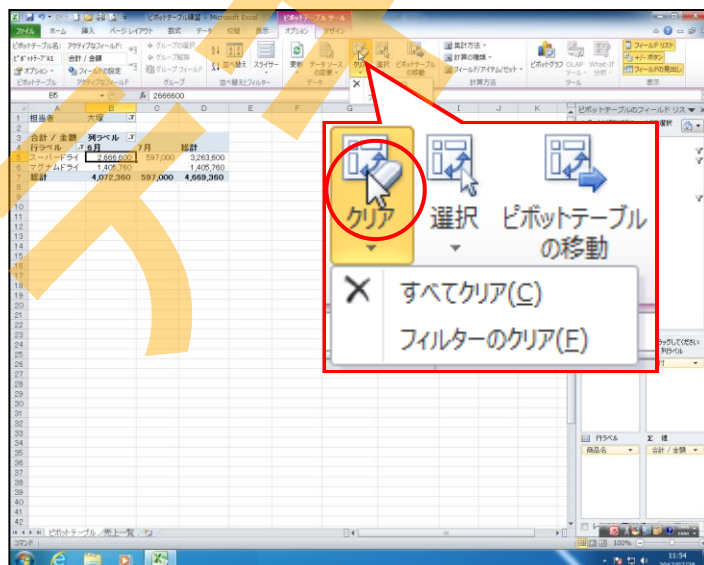
操作前

	A	B	C	D	E	F	G
1	担当者	大塚					
2							
3	合計 / 金額	列ラベル					
4	行ラベル	6月	7月	総計			
5	スーパードライ	2,666,600	597,000	3,263,600			
6	マグナムドライ	1,405,760		1,405,760			
7	総計	4,072,360	597,000	4,669,360			
8							
9							
10							
11							
12							

操作後

	A	B	C	D	E	F	G
1	担当者	(すべて)					
2							
3	合計 / 金額	列ラベル					
4	行ラベル	4月	5月	6月	7月	総計	
5	スーパードライ	2,515,360	6,328,200	18,407,500	597,000	27,848,060	
6	マグナムドライ	1,030,400	3,864,000	12,316,960	662,400	17,873,760	
7	モルツ	2,457,000	945,000	15,535,800	2,343,600	21,281,400	
8	ラガー	1,114,400	3,303,400	9,353,000	3,303,400	17,074,200	
9	一番搾り	2,467,600	1,830,800	14,932,960	398,000	19,629,360	
10	黒ラベル	1,425,000	4,725,000	8,625,000	1,462,500	16,237,500	
11	総計	11,009,760	20,996,400	79,171,220	8,766,900	119,944,280	
12							

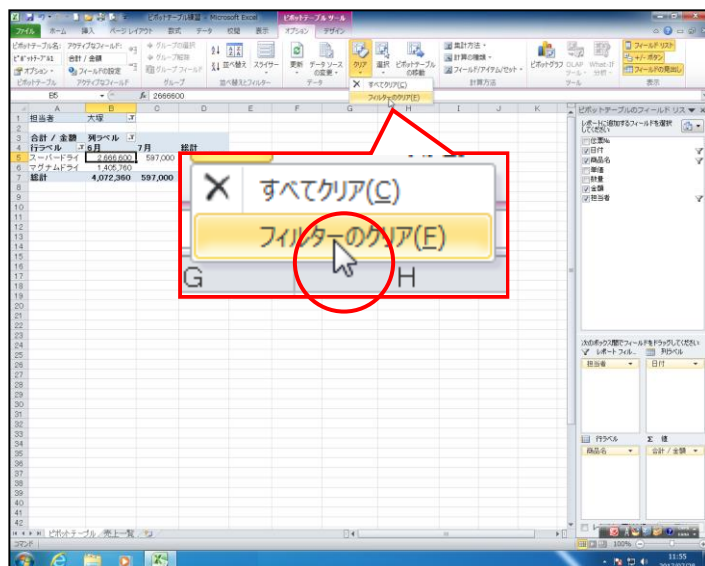
[アクション] グループにある [ピボットテーブルのクリア] ボタンをクリックします。



注意!

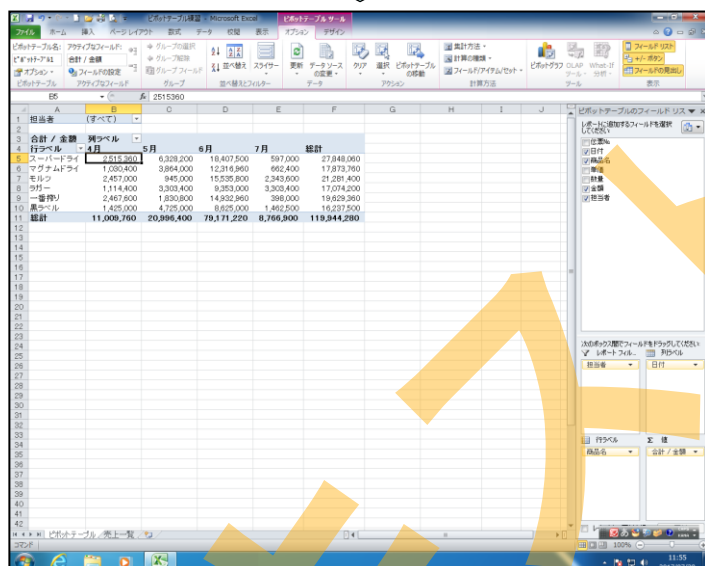
- [オプション] タブが選択されていない方は、[オプション] タブをクリックしてから操作しましょう。

表示された一覧から「フィルターのクリア(F)」をクリックします。

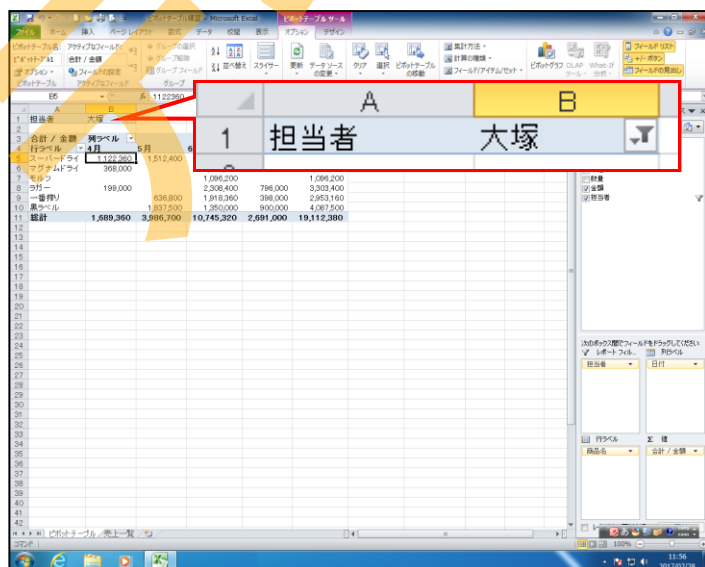


注意!

- 「すべてクリア(C)」をクリックしてしまうと、ピボットテーブル作成時に戻ってしまいますので注意しましょう。(P5 上図の状態)
誤って「すべてクリア(C)」をクリックされた方は、**【元に戻す】**ボタンをクリックして、P25 から再チャレンジしましょう。



次の操作のためにレポートフィルターを使って、「大塚」のデータのみを表示しておきましょう。



- レポートフィルターを使って「大塚」のデータのみを表示する方法を忘れた方は、P18 ① 担当者ごとにデータを表示するを参照してください。

(7) 空白セルに値を表示

データエリアの空白セルに「0」（ゼロ）を表示してみましょう。

◆データエリアの空白セルに「0」を表示する方法をマスターしましょう。

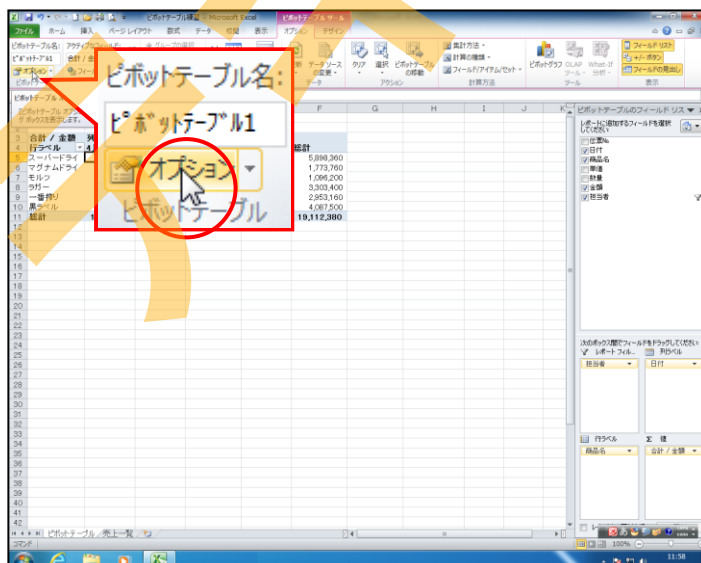
操作前

	A	B	C	D	E	F	G
1	担当者	大塚					
2							
3	合計 / 金額	列ラベル					
4	行ラベル	4月	5月	6月	7月	総計	
5	スーパードライ	1,122,360	1,512,400	2,666,600	597,000	5,898,360	
6	マグナムドライ	368,000		1,405,760		1,773,760	
7	モルツ			1,096,200		1,096,200	
8	ラガー	199,000		2,308,400	796,000	3,303,400	
9	一番搾り		636,800	1,918,360	398,000	2,953,160	
10	黒ラベル		1,837,500	1,350,000	900,000	4,087,500	
11	総計	1,689,360	3,986,700	10,745,320	2,691,000	19,112,380	
12							

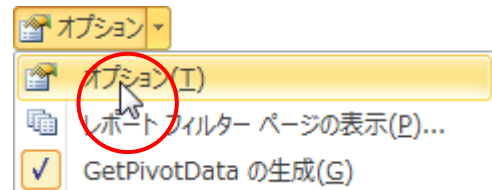
操作後

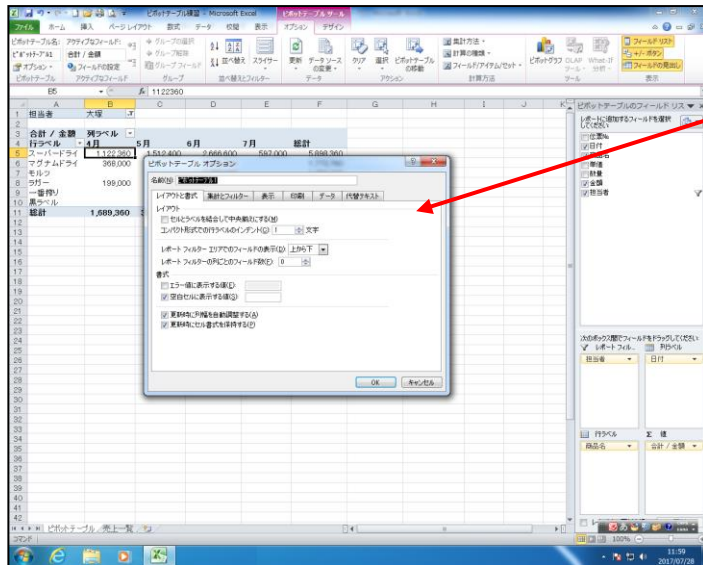
	A	B	C	D	E	F	G
1	担当者	大塚					
2							
3	合計 / 金額	列ラベル					
4	行ラベル	4月	5月	6月	7月	総計	
5	スーパードライ	1,122,360	1,512,400	2,666,600	597,000	5,898,360	
6	マグナムドライ	368,000	0	1,405,760	0	1,773,760	
7	モルツ	0	0	1,096,200	0	1,096,200	
8	ラガー	199,000	0	2,308,400	796,000	3,303,400	
9	一番搾り	0	636,800	1,918,360	398,000	2,953,160	
10	黒ラベル	0	1,837,500	1,350,000	900,000	4,087,500	
11	総計	1,689,360	3,986,700	10,745,320	2,691,000	19,112,380	
12							

【ピボットテーブル】グループ内の  オプション [ピボットテーブル オプション] ボタンをクリックします。



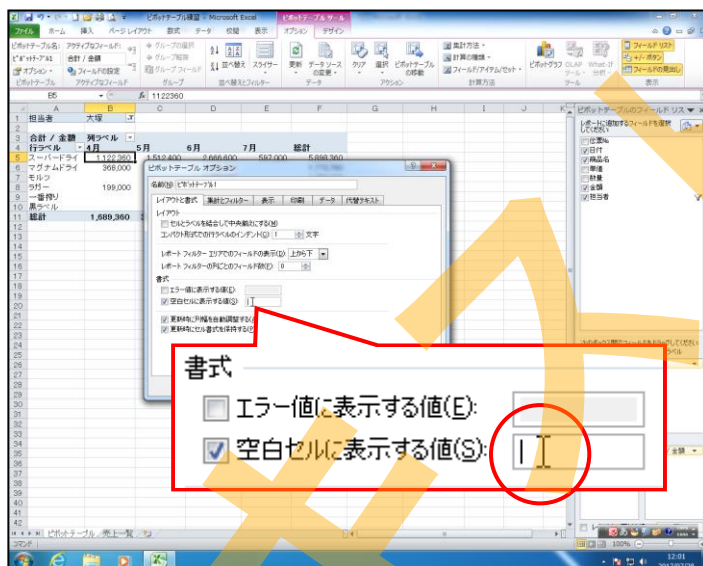
-  オプション [ピボットテーブル オプション] ボタンの右にある▼をクリックすると、下図のようなメニューが表示されます。その際は、[オプション(T)]をクリックしましょう。



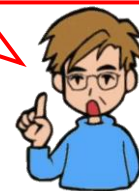


- オプション [ピボットテーブル オプション] ボタンをクリックすると、[ピボットテーブル オプション] ダイアログボックスが表示されます。

表示された [ピボットテーブル オプション] ダイアログボックスの [空白セルに表示する値(S):] のチェックボックスがオンになっていることを確認して、右側のボックス内をクリックします。

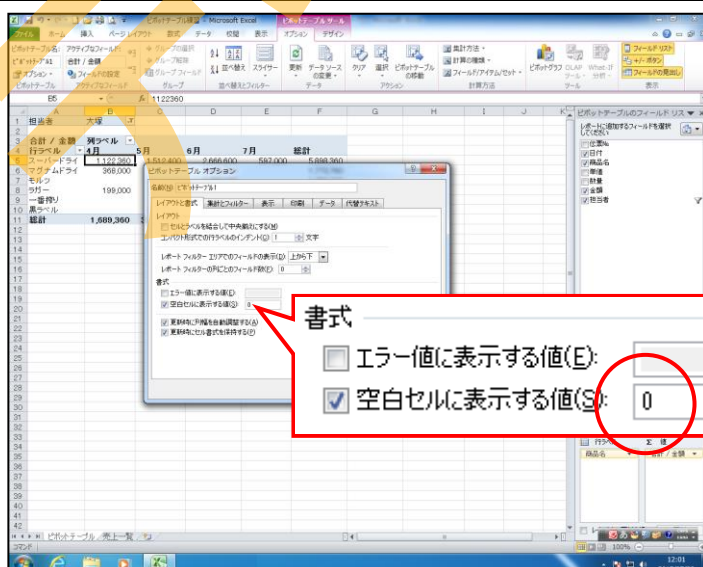


- [空白セルに表示する値(S):] チェックボックスがオンになっていない場合は、右側のボックス内を選択することができません。

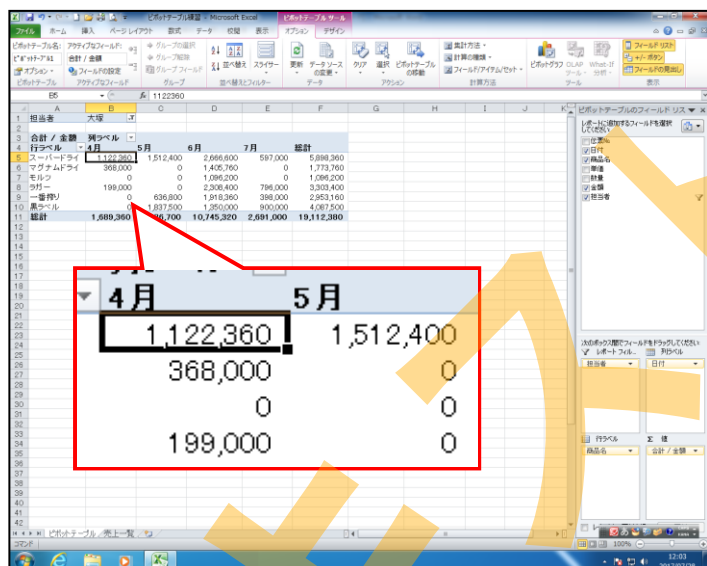
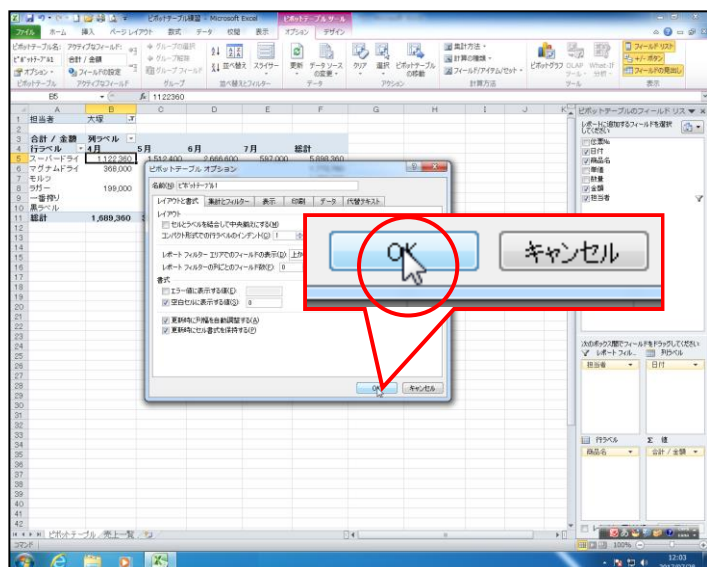


- 右側のボックス内をクリックすると、左図のようにカーソルが表示されます。

[空白セルに表示する値(S):] ボックスに「0」を入力します。



【ピボットテーブル オプション】ダイアログボックスの【OK】ボタンをクリックします。



●【OK】ボタンをクリックすると、空白セルに「0」が表示されます。

●現在のピボットテーブルでは、担当者が「大塚」のデータのみが表示されていますが、「大塚」以外の担当者の空白セルも「0」が表示されます。

(8) フィールドの追加

フィールドを行ラベルや列ラベルにドラッグすると、フィールドを追加することができます。
行ラベルに「単価」を追加してみましょう。

◆行ラベルにフィールドを追加する方法をマスターしましょう。

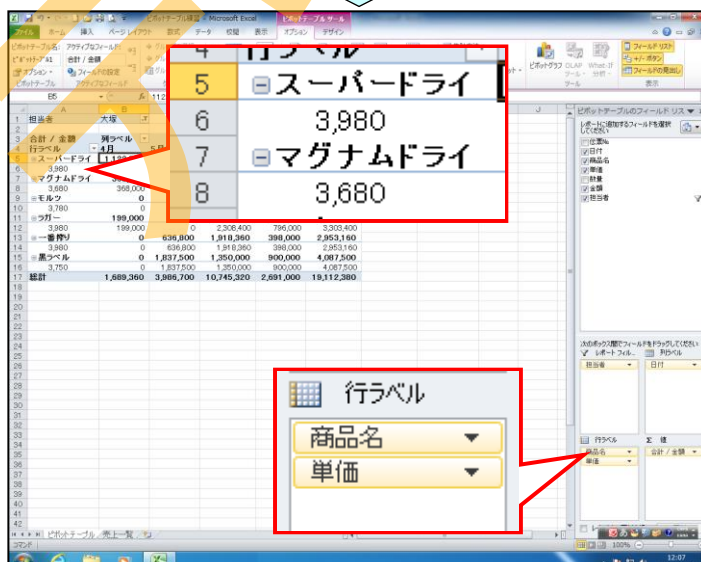
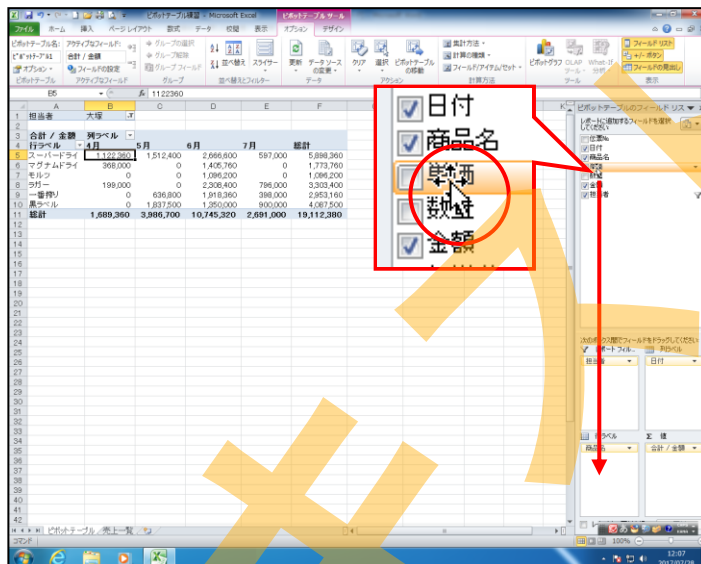
操作前

	A	B	C	D	E
1	担当者	大塚			
2					
3	合計 / 金額	列ラベル			
4	行ラベル	4月	5月	6月	7月
5	スーパードライ	1,122,360	1,512,400	2,666,600	597,000
6	マグナムドライ	368,000	0	1,405,760	0
7	モルツ	0	0	1,096,200	0
8	ラガー	199,000	0	2,308,400	796,000
9	一番搾り	0	636,800	1,918,360	398,000
10	黒ラベル	0	1,837,500	1,350,000	900,000
11	総計	1,689,360	3,986,700	10,745,320	2,691,000
12					
13					
14					
15					
16					
17					

操作後

	A	B	C	D	E
1	担当者	大塚			
2					
3	合計 / 金額	列ラベル			
4	行ラベル	4月	5月	6月	7月
5	スーパードライ	1,122,360	1,512,400	2,666,600	597,000
6	3,980	1,122,360	1,512,400	2,666,600	597,000
7	マグナムドライ	368,000	0	1,405,760	0
8	3,680	368,000	0	1,405,760	0
9	モルツ	0	0	1,096,200	0
10	3,780	0	0	1,096,200	0
11	ラガー	199,000	0	2,308,400	796,000
12	3,980	199,000	0	2,308,400	796,000
13	一番搾り	0	636,800	1,918,360	398,000
14	3,980	0	636,800	1,918,360	398,000
15	黒ラベル	0	1,837,500	1,350,000	900,000
16	3,750	0	1,837,500	1,350,000	900,000
17	総計	1,689,360	3,986,700	10,745,320	2,691,000

「ピボットテーブルのフィールドリスト」のフィールド名「単価」にポイントし、[行]ラベル内までドラッグします。



●左図のように商品名の下に単価が表示されます。

(9) フィールドの削除

登録されているフィールドは、削除することができます。

(8) フィールドの追加で  [行] ラベルに追加した [単価] フィールドを削除してみましょう。

◆フィールドを削除する方法をマスターしましょう。

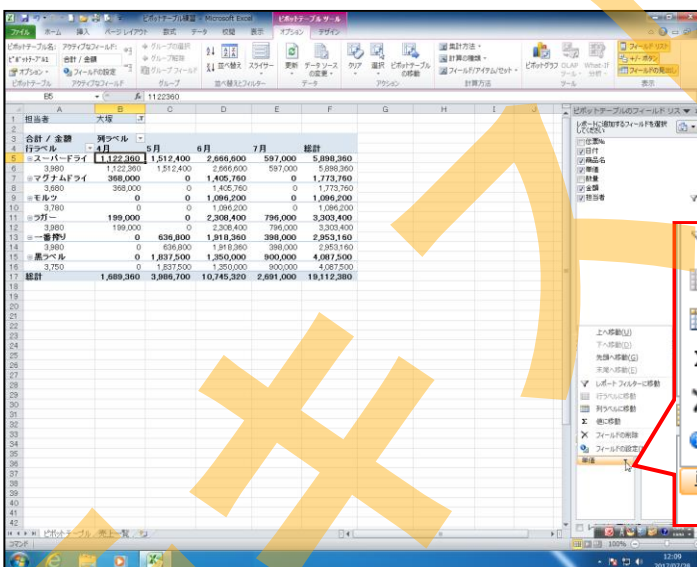
操作前

	A	B	C	D
1	担当者	大塚		
2				
3	合計 / 金額	列ラベル		
4	行ラベル	4月	5月	6月
5	スーパードライ	1,122,360	1,512,400	2,666,600
6	3,980	1,122,360	1,512,400	2,666,600
7	マグナムドライ	368,000	0	1,405,760
8	3,680	368,000	0	1,405,760
9	モルツ	0	0	1,096,200
10	3,780	0	0	1,096,200
11	ラガー	199,000	0	2,308,400
12	3,980	199,000	0	2,308,400
13	一番搾り	0	636,800	1,918,360
14	3,980	0	636,800	1,918,360
15	黒ラベル	0	1,837,500	1,350,000
16	3,750	0	1,837,500	1,350,000
17	総計	1,689,360	3,986,700	10,745,320

操作後

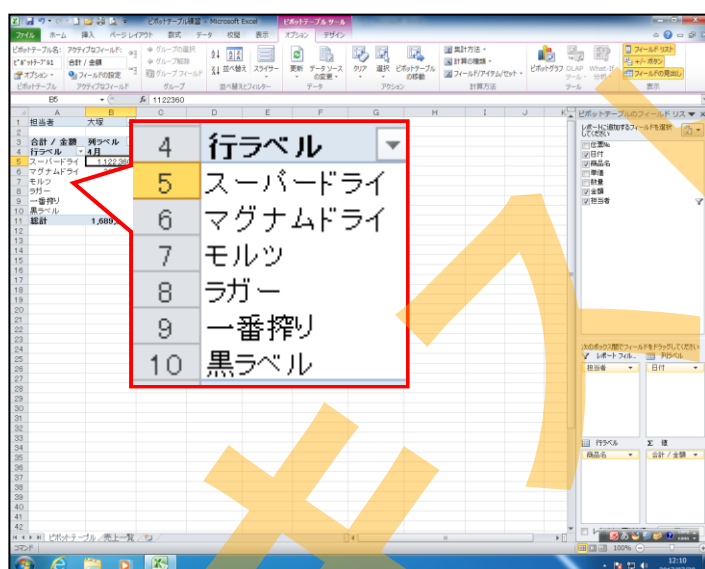
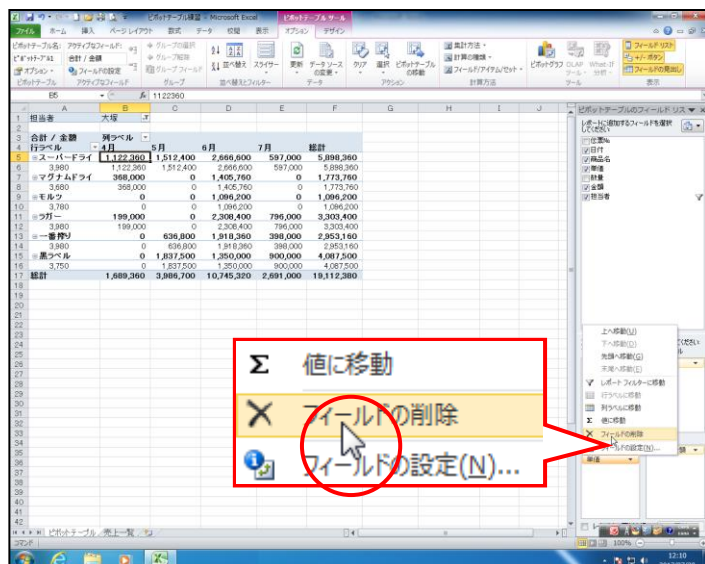
	A	B	C	D	E
1	担当者	大塚			
2					
3	合計 / 金額	列ラベル			
4	行ラベル	4月	5月	6月	7月
5	スーパードライ	1,122,360	1,512,400	2,666,600	597,000
6	マグナムドライ	368,000	0	1,405,760	
7	モルツ	0	0	1,096,200	
8	ラガー	199,000	0	2,308,400	796,000
9	一番搾り	0	636,800	1,918,360	398,000
10	黒ラベル	0	1,837,500	1,350,000	900,000
11	総計	1,689,360	3,986,700	10,745,320	2,691,000
12					
13					
14					
15					
16					
17					

 [行] ラベル内のフィールド名 [単価] の右にある▼をクリックします。



- レポートフィルターに移動
- 行ラベルに移動
- 列ラベルに移動
- 値に移動
- フィールドの削除
- フィールドの設定(N)...

表示された一覧から「フィールドの削除」をクリックします。



- 「フィールドの削除」をクリックすると、表示されていた単価フィールドが削除されました。

(10) データの更新

ピボットテーブルと作成元の表（テキストでは、シート「売上一覧」）は連動していますが、作成元の表（テキストでは、シート「売上一覧」）のデータを変更しただけでは、ピボットテーブルに反映されません。

ここでは、シート「売上一覧」のデータを変更して、シート「ピボットテーブル」に反映させてみましょう。

◆データの更新方法をマスターしましょう。

操作前

	A	B	C
1	担当者	大塚	
2			
3	合計 / 金額	列ラベル	
4	行ラベル	4月	5月
5	スーパードライ	1,122,360	1,512,400
6	マグナムドライ	368,000	0
7	モルツ	0	0
8	ラガー	199,000	0
9	一番搾り	0	636,800
10	黒ラベル	0	1,837,500
11	総計	1,689,360	3,986,700
12			

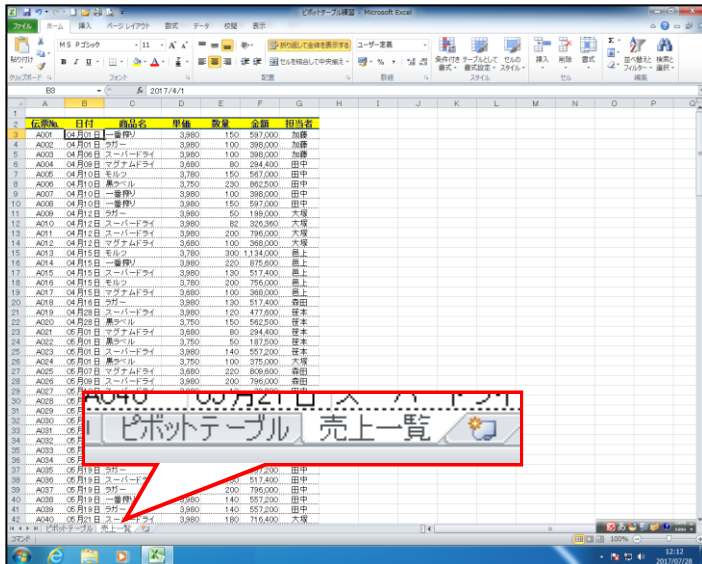
操作後

	A	B	C
1	担当者	大塚	
2			
3	合計 / 金額	列ラベル	
4	行ラベル	4月	5月
5	スーパードライ	1,122,360	1,512,400
6	マグナムドライ	368,000	0
7	モルツ	0	0
8	ラガー	477,600	0
9	一番搾り	0	636,800
10	黒ラベル	0	1,837,500
11	総計	1,967,960	3,986,700
12			

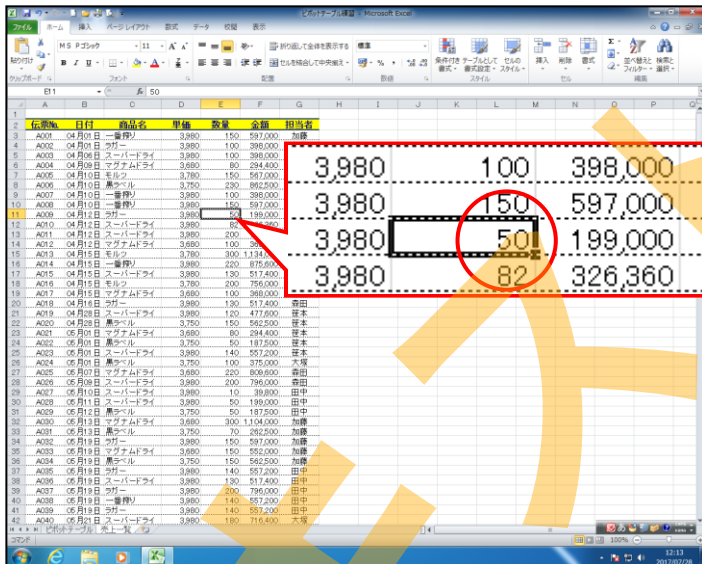
4月のラガーの合計が「199,000」であることを確認します。

	A	B	C
1	担当者	大塚	
2			
3	合計 / 金額	列ラベル	
4	行ラベル	4月	5月
5	スーパードライ	1,122,360	1,512,400
6	マグナムドライ	368,000	0
7	モルツ	0	0
8	ラガー	199,000	0
9	一番搾り	0	636,800
10	黒ラベル	0	1,837,500
11	総計	1,689,360	3,986,700
12			

画面をシート「売上一覧」に切り替えます。

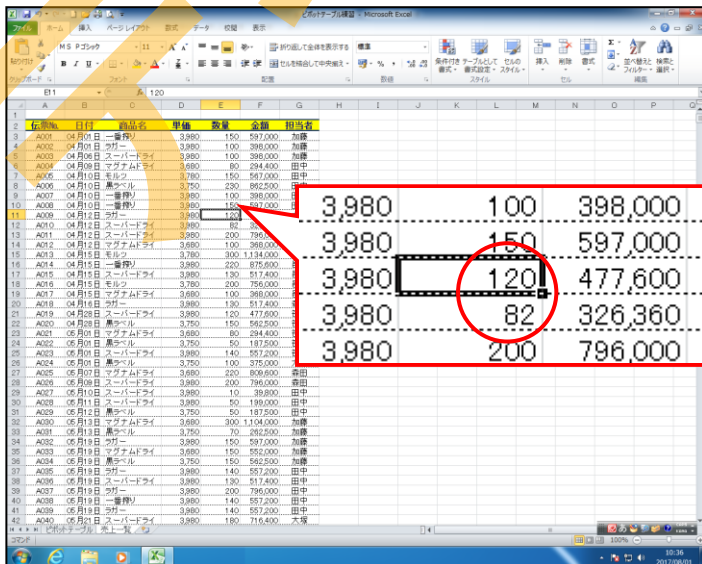


E11 を選択します。



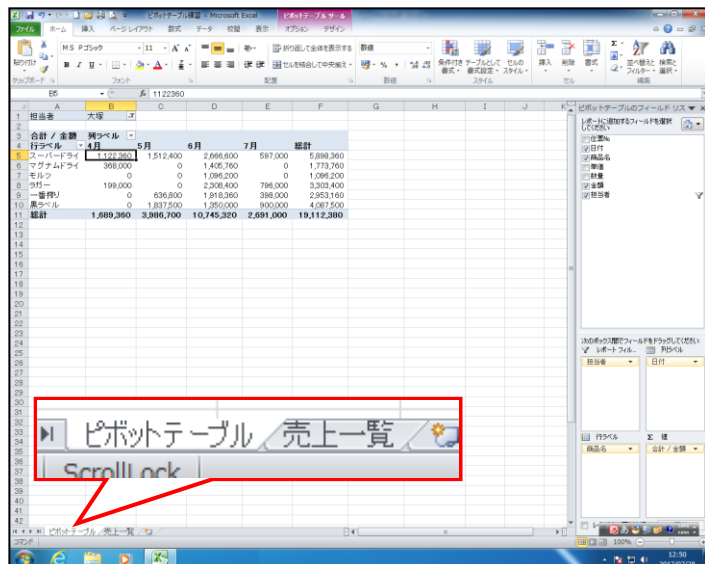
●作成元のデータを変更します。

「120」を入力します。

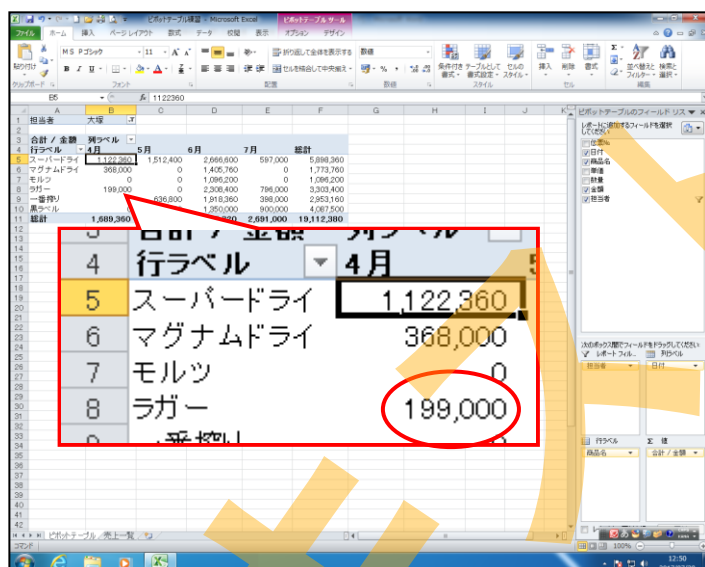


●「120」を入力すると、F 列が再計算され、F11に「477,600」が表示されます。

画面をシート「ピボットテーブル」に切り替えます。

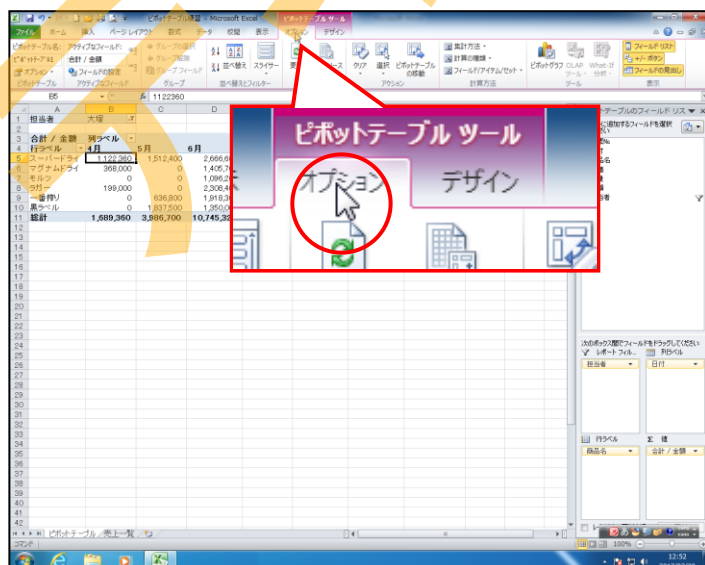


4月のラガーの合計が更新されていないことを確認します。

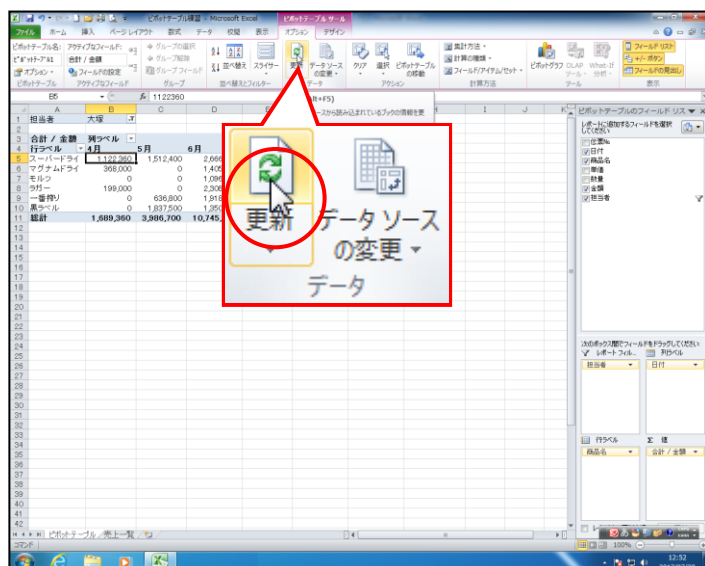


- シート「売上一覧」のデータを変更しただけでは、シート「ピボットテーブル」に反映されません。

ピボットテーブルツールの「オプション」タブをクリックします。

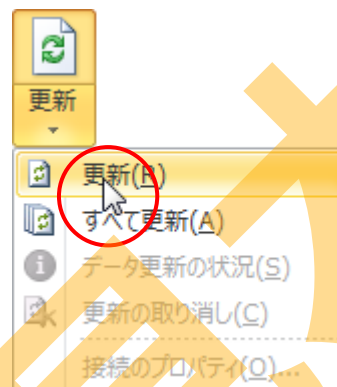


【データ】グループの  【更新】 ボタンをクリックします。

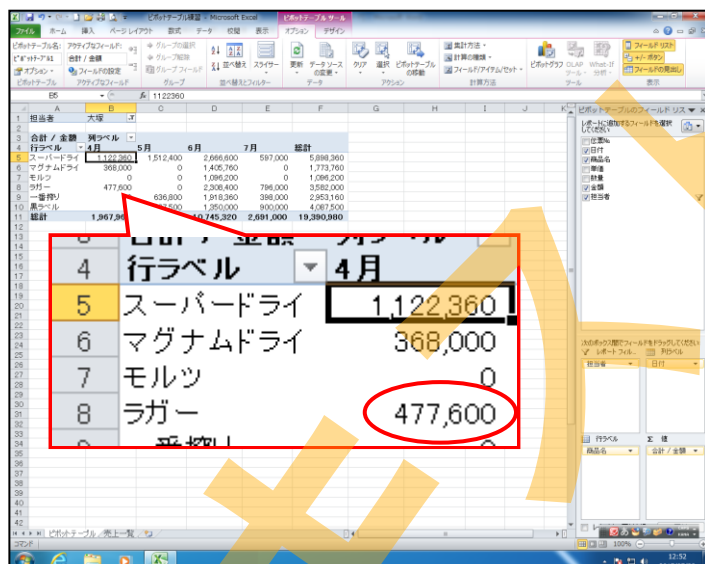


注意!

-  の下にある **更新** をクリックしないように注意しましょう。誤って **更新** をクリックされた方は、下図のように **【更新(R)】** をクリックしましょう。



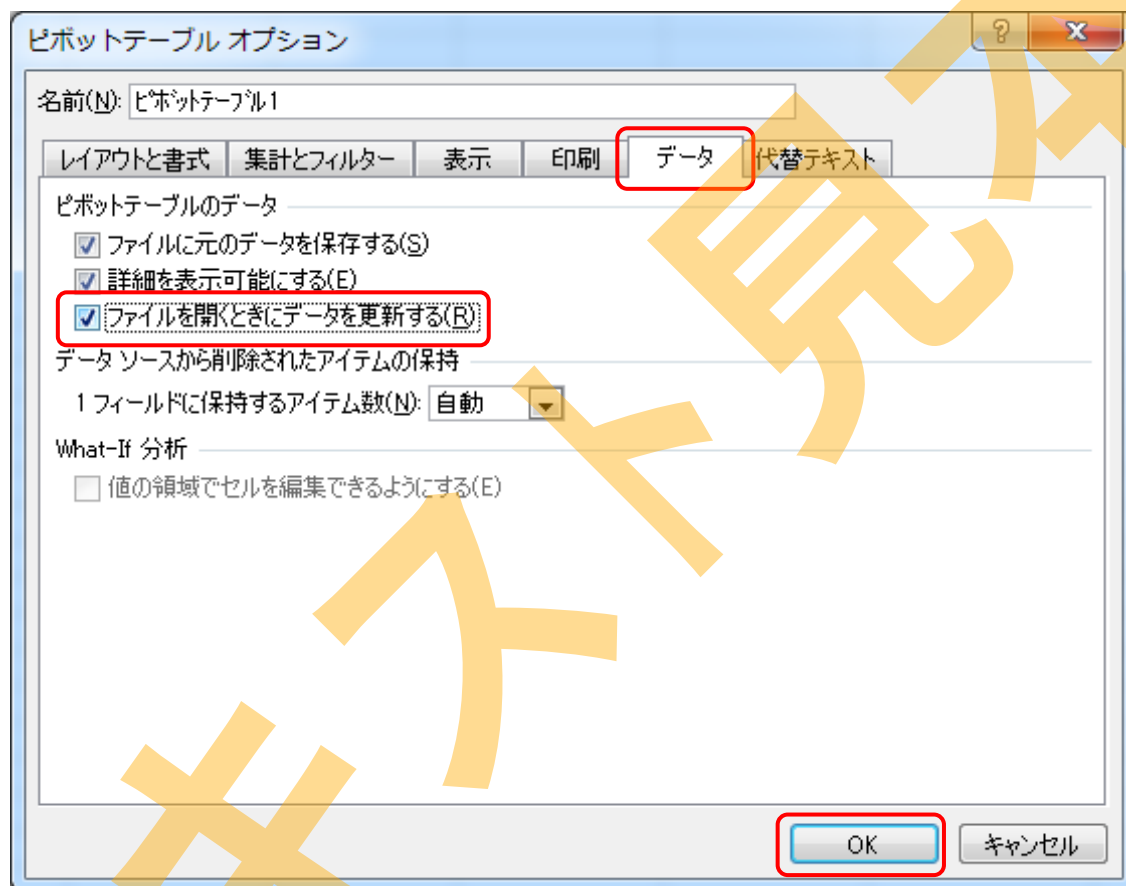
-  **【更新】** ボタンをクリックすると、データが更新されます。



ファイルを開いた際に自動的に更新する方法

ファイルを開く際に、作成元の表が変更されていれば、ピボットテーブルが自動的に更新されるように設定するには、次のように操作します。

- ① ピボットテーブルツール [オプション] タブの [ピボットテーブル] グループ内にある  オプション [ピボットテーブル オプション] ボタンをクリックします。
- ② 表示された [ピボットテーブルオプション] ダイアログボックスの [データ] タブをクリックします。
- ③ [ファイルを開くときにデータを更新する(R)] をクリックし、チェックを入れます。
- ④ [OK] ボタンをクリックします。



●次の操作の前に…

フィールド名「金額」を Σ [値] ラベルに追加しましょう。

4 行ラベル

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
1,122,360	1,122,360	1,122,360	1,122,360	1,122,360	1,122,360	1,122,360	1,122,360	1,122,360	11,223,600
368,000	368,000	368,000	368,000	368,000	368,000	368,000	368,000	368,000	3,680,000
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
477,600	477,600	477,600	477,600	477,600	477,600	477,600	477,600	477,600	4,776,000
1,958,960	1,958,960	1,958,960	1,958,960	1,958,960	1,958,960	1,958,960	1,958,960	1,958,960	19,589,600

5 合計 / 金額

6 合計 / 金額2

●フィールドの追加方法を忘れた方は、P30（8）フィールドの追加を参照しましょう。

●追加すると、左図のように Σ [値] ラベルに「合計 / 金額2」が表示されます。

レポートフィルターをクリアしましょう。

1 担当者

担当者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
担当者A	1,122,360	1,122,360	1,122,360	1,122,360	1,122,360	1,122,360	1,122,360	1,122,360	1,122,360	11,223,600
担当者B	368,000	368,000	368,000	368,000	368,000	368,000	368,000	368,000	368,000	3,680,000
担当者C	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
担当者D	477,600	477,600	477,600	477,600	477,600	477,600	477,600	477,600	477,600	4,776,000
合計	1,958,960	1,958,960	1,958,960	1,958,960	1,958,960	1,958,960	1,958,960	1,958,960	1,958,960	19,589,600

●フィルターのクリア方法を忘れた方は、P25 ④ すべてのデータを表示するを参照しましょう。

(11) 商品の売り上げ順位を表示する

ここでは、Σ [値] ラベルに追加した「合計／金額 2」を順位に変更してみましょう。

◆売り上げ順位を表示する方法をマスターしましょう。

操作前

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	担当者	(すべて)								
2										
3		列ラベル								
4		4月	5月	6月	7月					
5	行ラベル	合計 / 金額	合計 / 金額2	合計 / 金額	合計 / 金額2	合計 / 金額	合計 / 金額2	合計 / 金額	合計 / 金額2	全
6	スーパードライ	2,515,360	2515360	6,328,200	6328200	18,407,500	18407500	597,000	597000	
7	マグナムドライ	1,030,400	1030400	3,864,000	3864000	12,316,960	12316960	662,400	662400	
8	モルツ	2,457,000	2457000	945,000	945000	15,535,800	15535800	2,343,600	2343600	
9	ラガー	1,393,000	1393000	3,303,400	3303400	9,353,000	9353000	3,303,400	3303400	
10	一番搾り	2,467,600	2467600	1,830,800	1830800	14,932,960	14932960	398,000	398000	
11	黒ラベル	1,425,000	1425000	4,725,000	4725000	8,625,000	8625000	1,462,500	1462500	
12	総計	11,288,360	11288360	20,996,400	20996400	79,171,220	79171220	8,766,900	8766900	
13										

操作後

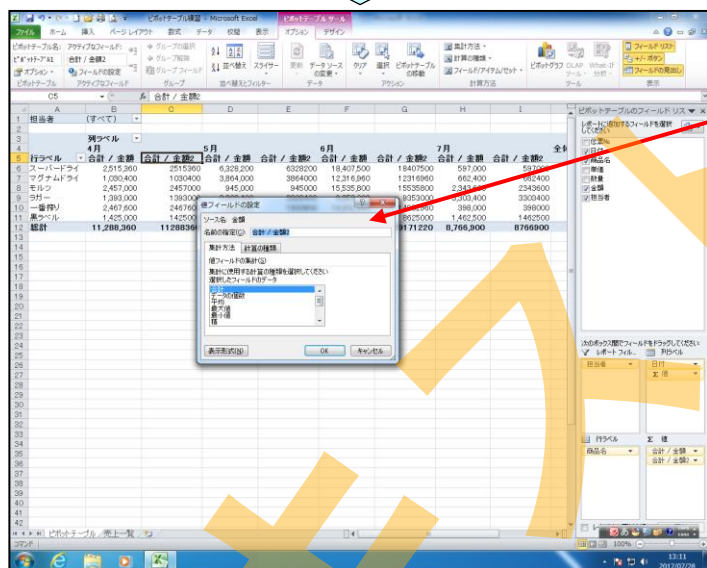
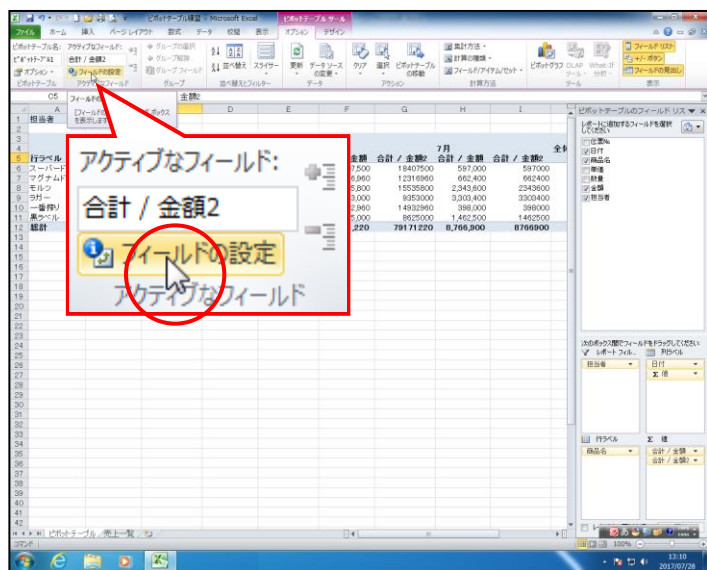
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	担当者	(すべて)									
2											
3		列ラベル									
4		4月	5月	6月	7月						
5	行ラベル	合計 / 金額	順位	合計 / 金額	順位	合計 / 金額	順位	合計 / 金額	順位	全体の 合計 / 金額	全体の 順位
6	スーパードライ	2,515,360	1	6,328,200	1	18,407,500	1	597,000	5	27,848,060	1
7	マグナムドライ	1,030,400	6	3,864,000	3	12,316,960	4	662,400	4	17,873,760	4
8	モルツ	2,457,000	3	945,000	6	15,535,800	2	2,343,600	2	21,281,400	2
9	ラガー	1,393,000	5	3,303,400	4	9,353,000	5	3,303,400	1	17,352,800	5
10	一番搾り	2,467,600	2	1,830,800	5	14,932,960	3	398,000	6	19,629,360	3
11	黒ラベル	1,425,000	4	4,725,000	2	8,625,000	6	1,462,500	3	16,237,500	6
12	総計	11,288,360		20,996,400		79,171,220		8,766,900		120,222,880	
13											

C5 を選択します。

	A	B	C	D
1	担当者	(すべて)		
2				
3		列ラベル		
4		4月	5月	
5	行ラベル	合計 / 金額	合計 / 金額2	合計 / 金額
6	スーパードライ	2,515,360	合計 / 金額2 (値)	合計 / 金額
7	マグナムドライ	1,030,400	列: 4月 - 合計 / 金額2	

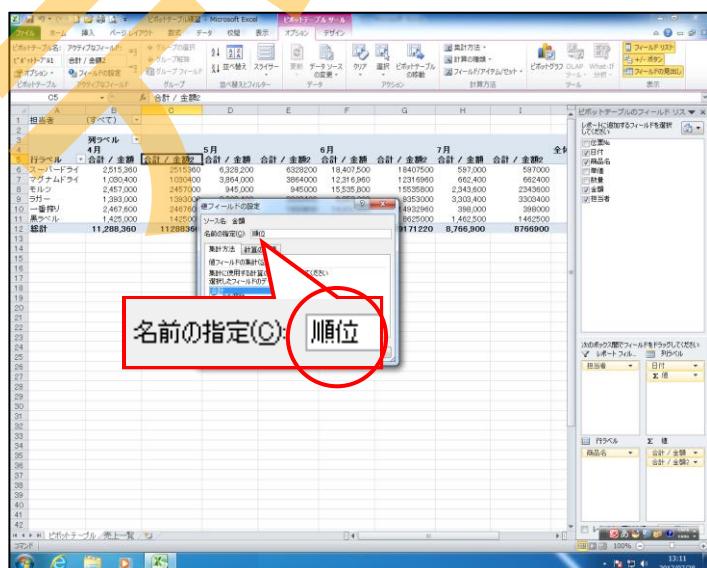
●「合計／金額 2」を順位に変更するため、選択します。

【アクティブなフィールド】グループ内の  フィールドの設定【フィールドの設定】ボタンをクリックします。

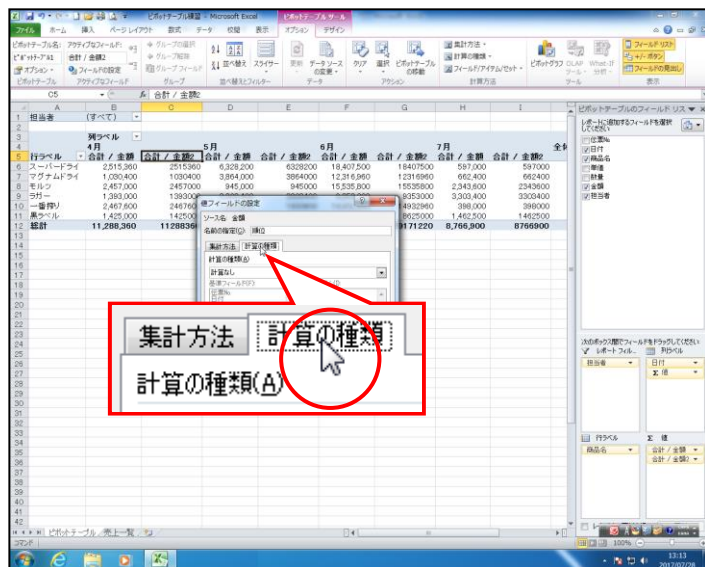


●  フィールドの設定【フィールドの設定】ボタンをクリックすると、左図のように【値フィールドの設定】ダイアログボックスが表示されます。

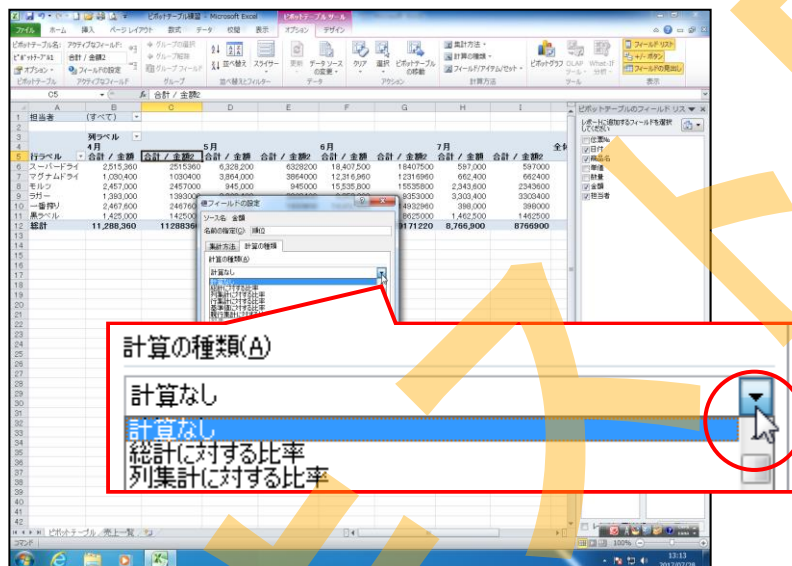
表示された【値フィールドの設定】ダイアログボックスの【名前の指定(C):】ボックスに「順位」を入力します。



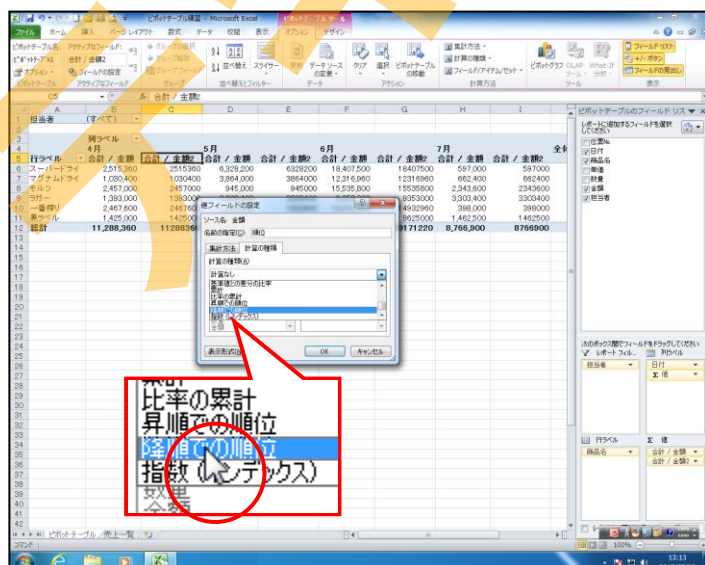
【計算の種類】タブをクリックします。

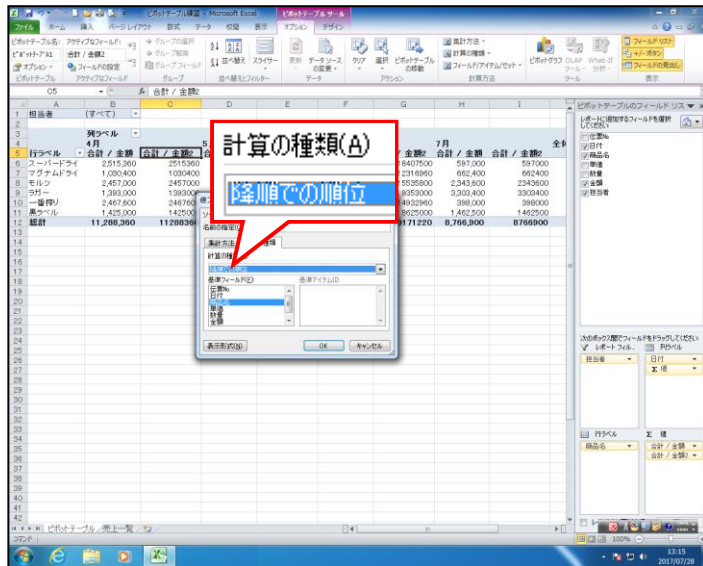


【計算の種類(A)】の【計算なし】の右にある ▼ をクリックします。

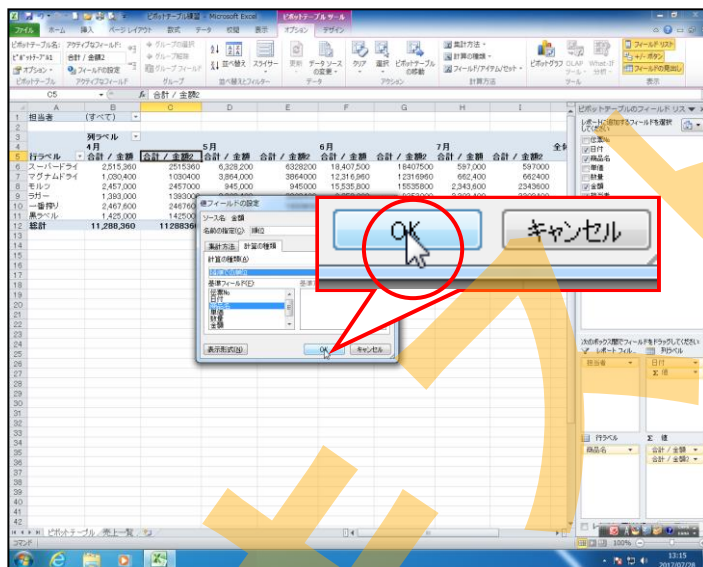


表示された一覧から「降順での順位」をクリックします。

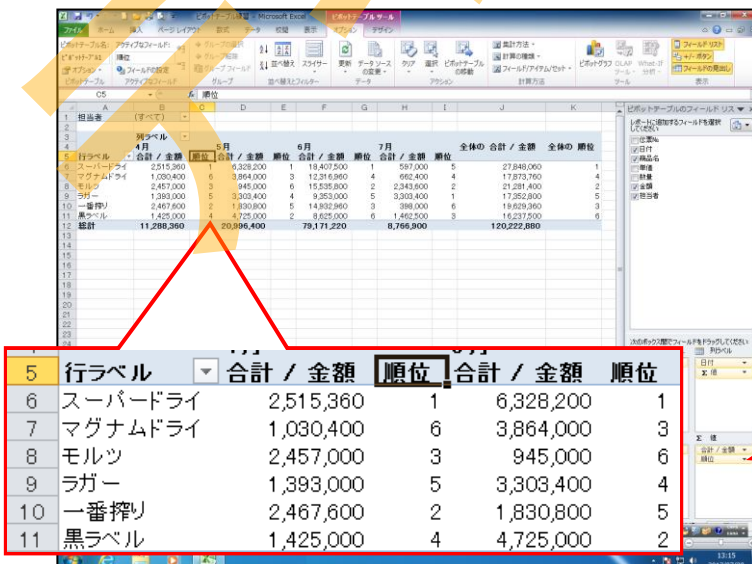




〔値フィールドの設定〕ダイアログボックスの〔OK〕ボタンをクリックします。



- 〔OK〕ボタンをクリックすると、「合計／金額2」に代わって「順位」が表示されます。

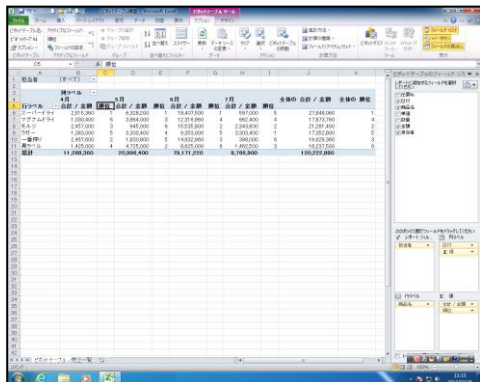


(12) フィールドリストの非表示

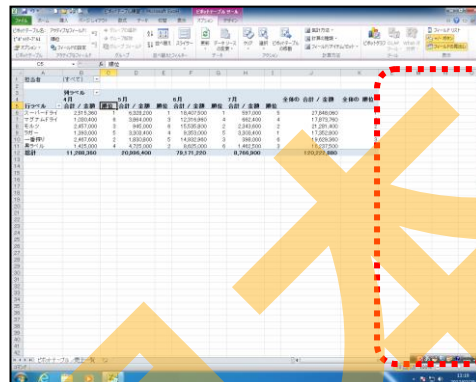
ピボットテーブルのフィールドリストは必要に応じて表示したり、非表示にしたりすることができます。[ピボットテーブルのフィールドリスト] を非表示にしてみましょう。

◆フィールドリストを非表示にする方法をマスターしましょう。

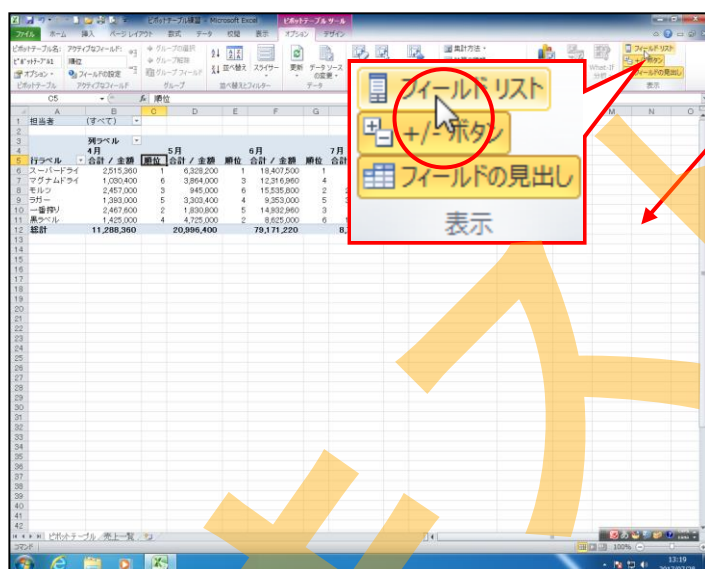
操作前



操作後

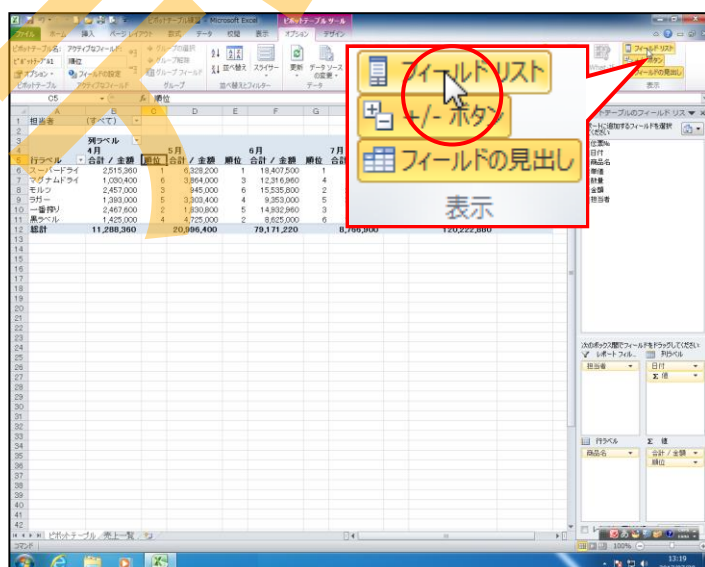


[表示] グループ内の フィールドリスト [フィールドリスト] ボタンをクリックします。



● フィールドリスト [フィールドリスト] ボタンをクリックすると、左図のように [ピボットテーブルのフィールドリスト] が画面から消えます。

再度 フィールドリスト [フィールドリスト] ボタンをクリックして、[ピボットテーブルのフィールドリスト] を表示します。



● [ピボットテーブルのフィールドリスト] が表示されていない状態で、 フィールドリスト [フィールドリスト] ボタンをクリックすると、左図のように [ピボットテーブルのフィールドリスト] が表示されます。

(13) 詳細データの表示

ピボットテーブルで、選択した任意の項目の詳細データを表示することができます。
シート「ピボットテーブル」の「7月」の売り上げ最高額である「ラガー」の詳細データを表示してみましょう。

◆詳細データの表示方法をマスターしましょう。

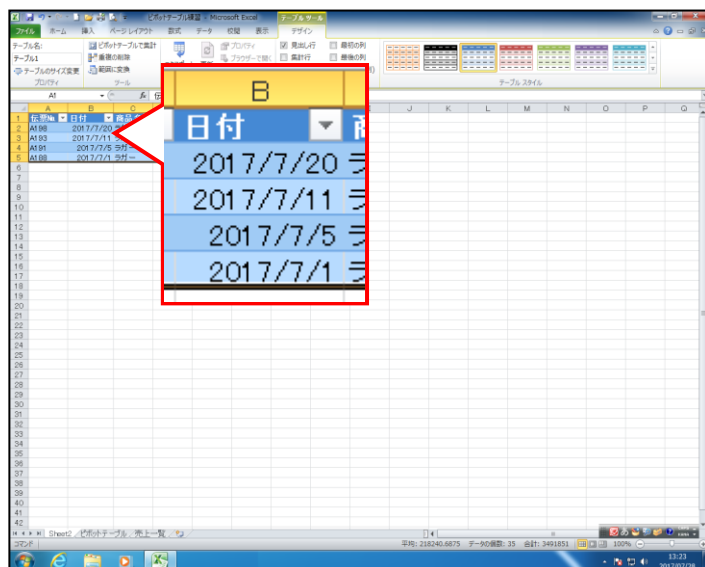
操作前

操作後

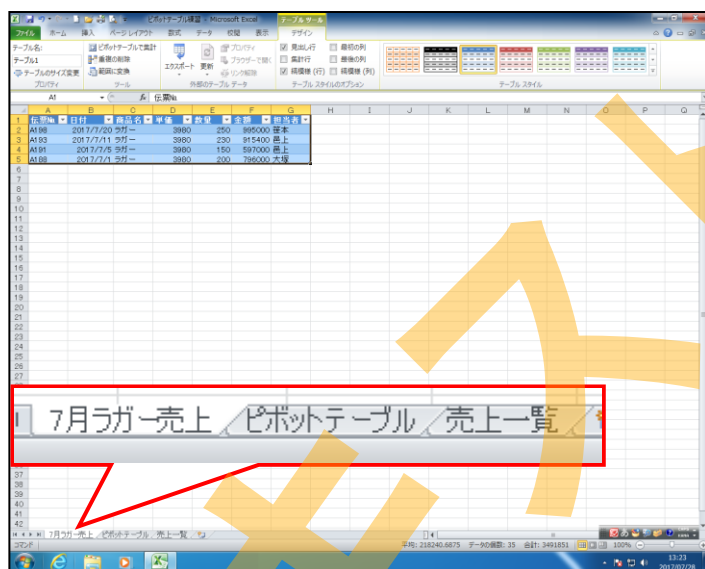
7月のラガーの合計金額である「3,303,400」にポイントし、マウスポインターが  の状態でダブルクリックします。

●7月のラガーの合計金額である「3,303,400」をダブルクリックすると、新しいシートに「7月」の「ラガー」の詳細データが表示されます。

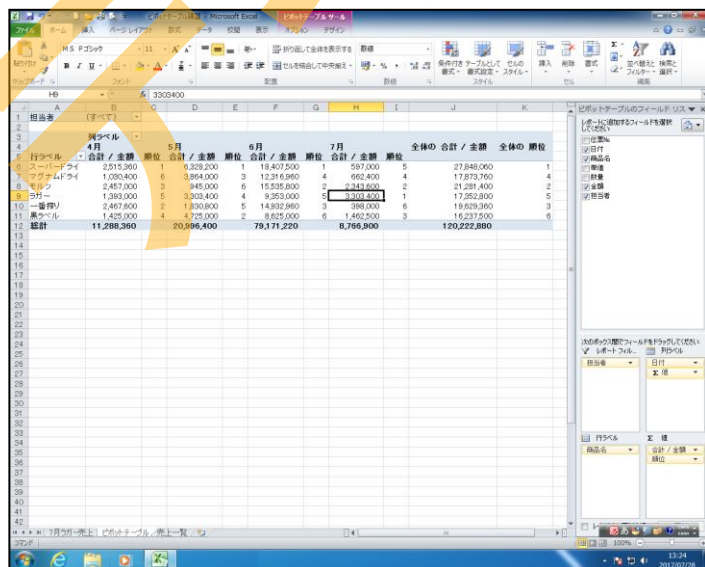
B 列の列幅を自動調整しておきましょう。



新しく作成された詳細データのシート名を「Sheet2」から「7 月ラガー売上」に変更しておきましょう。



次の操作のために画面をシート「ピボットテーブル」に切り替えておきましょう。

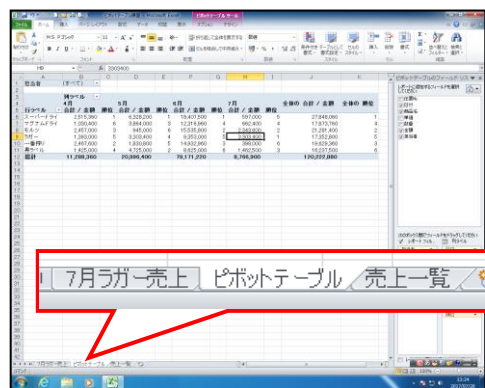


(14) ページの表示

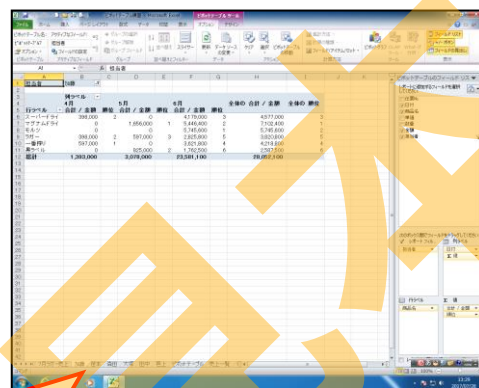
レポートフィルターの項目ごとに新しいシートに分けて表示させることができます。
ここでは、担当者ごとにシートを分けて表示してみましょう。

◆レポートフィルターの項目ごとに、シート別に表示させる方法をマスターしましょう。

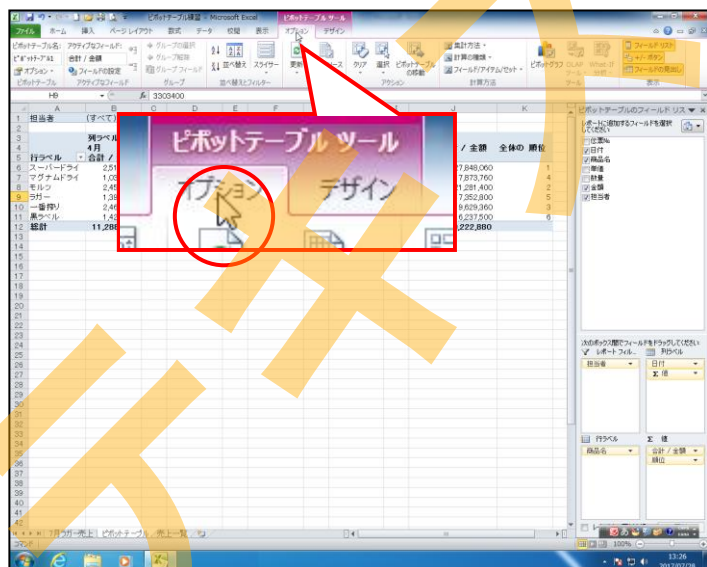
操作前



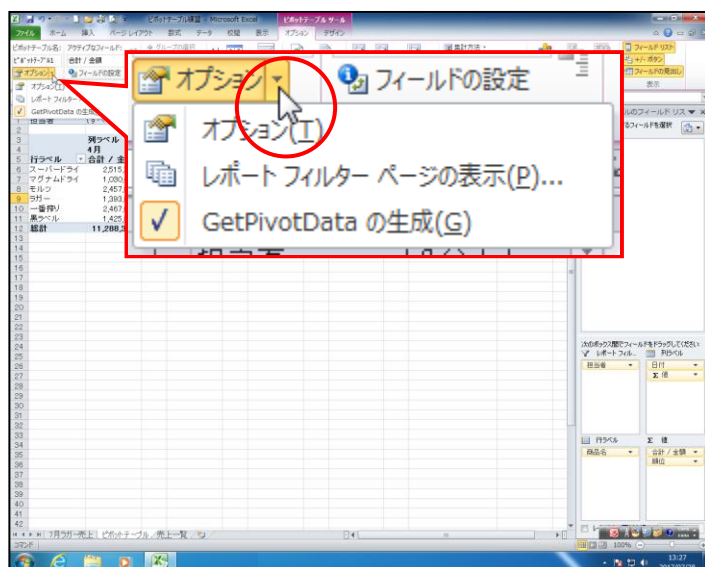
操作後



ピボットテーブル内の任意のセルが選択されていることを確認して、ピボットテーブルツールの「オプション」タブをクリックします。



【ピボットテーブル】グループの  オプション [オプション] の右にある▼ボタンをクリックします。

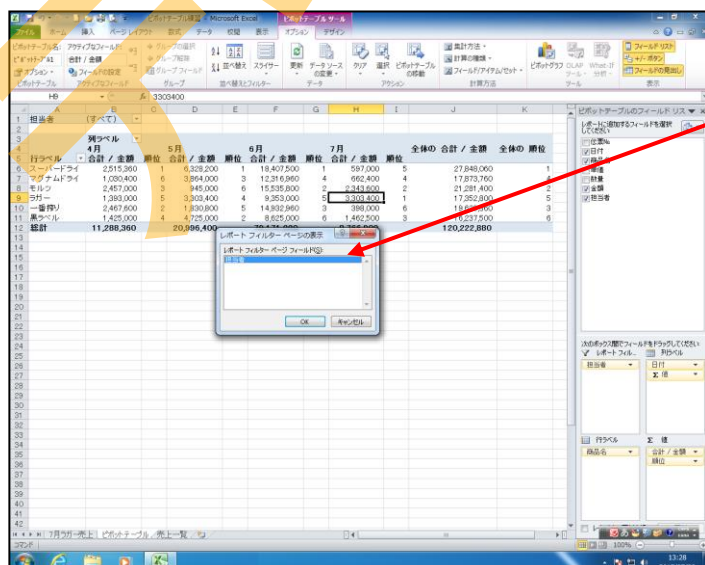
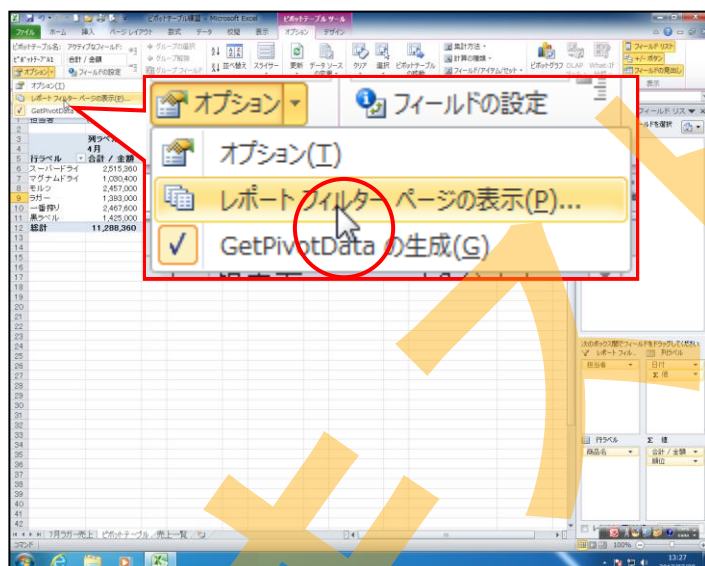


注意!

- ▼ボタンの部分でクリックしないと、左図のような一覧は表示されません。

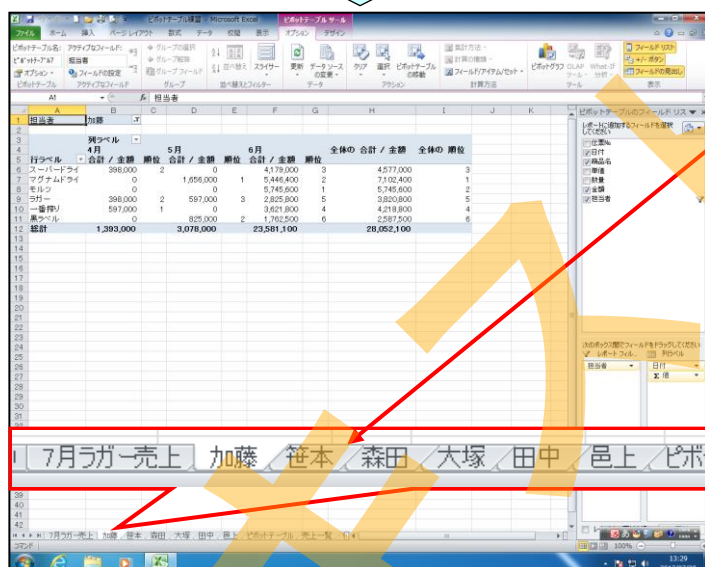
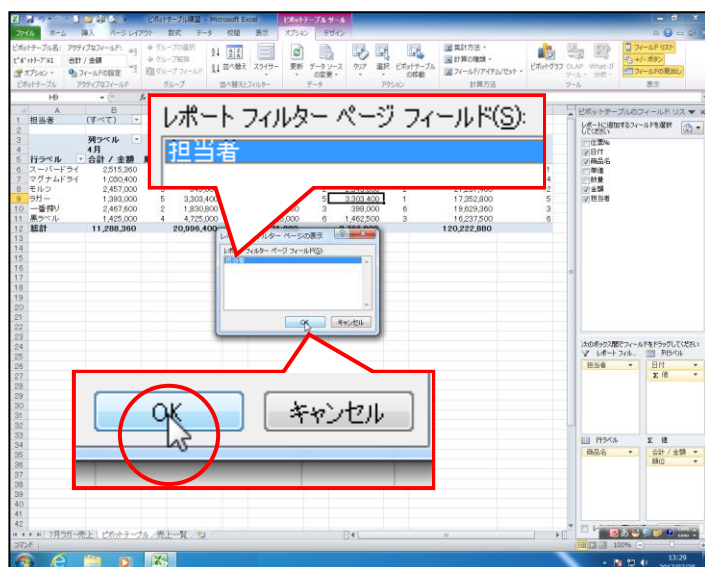


表示された一覧から [レポートフィルター ページの表示(P)...] をクリックします。



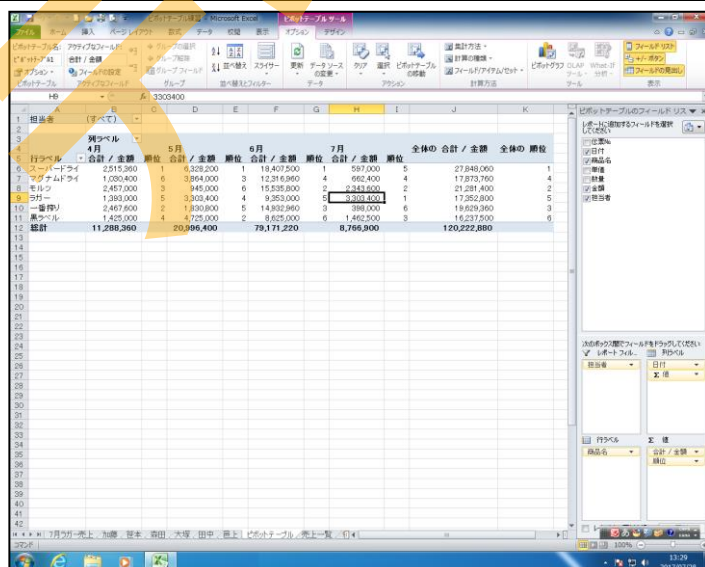
- [レポートフィルター ページの表示(P)...] をクリックすると、左図のように [レポートフィルター ページの表示] ダイアログボックスが表示されます。

表示された「レポートフィルター ページの表示」ダイアログボックスの「レポートフィルター ページフィールド(S):」で「担当者」が選択されていることを確認して、[OK] ボタンをクリックします。



- [OK] ボタンをクリックすると、左図のように 6 枚のシートが挿入されて、担当者ごとにピボットテーブルが作成されます。

次の操作のために画面をシート「ピボットテーブル」に切り替えておきましょう。



(15) ピボットテーブルのスタイルの変更

ピボットテーブルで色や罫線を変更する場合は、**ピボットスタイル**を利用すると便利です。
ここではピボットスタイルを使って、ピボットのスタイルを変更してみましょう。

◆ピボットスタイルの変更方法をマスターしましょう。

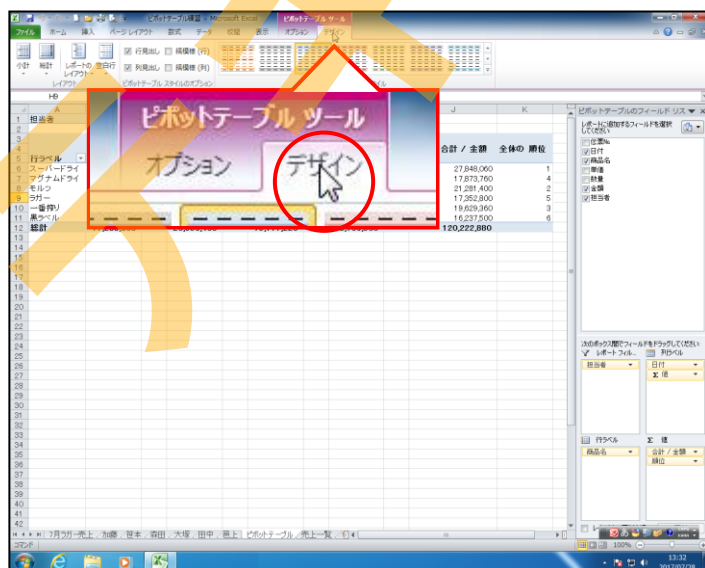
操作前

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	担当者	(すべて)								
2										
3		列ラベル								
4		4月	5月	6月	7月					
5	行ラベル	合計 / 金額	順位	合計 / 金額	順位	合計 / 金額	順位	合計 / 金額	順位	全体の 合計 / 金額
6	スーパードライ	2,515,360	1	6,328,200	1	18,407,500	1	597,000	5	27,848,000
7	マグナムドライ	1,030,400	6	3,864,000	3	12,316,960	4	662,400	4	17,873,760
8	モルツ	2,457,000	3	945,000	6	15,535,800	2	2,343,600	2	21,281,400
9	ラガー	1,393,000	5	3,303,400	4	9,353,000	5	3,303,400	1	17,352,800
10	一番搾り	2,467,600	2	1,830,800	5	14,932,960	3	398,000	6	19,629,360
11	黒ラベル	1,425,000	4	4,725,000	2	8,625,000	6	1,462,500	3	16,237,500
12	総計	11,288,360		20,996,400		79,171,220		8,766,900		120,222,880
13										

操作後

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	担当者	(すべて)								
2										
3		列ラベル								
4		4月	5月	6月	7月					
5	行ラベル	合計 / 金額	順位	合計 / 金額	順位	合計 / 金額	順位	合計 / 金額	順位	全体の 合計 / 金額
6	スーパードライ	2,515,360	1	6,328,200	1	18,407,500	1	597,000	5	27,848,000
7	マグナムドライ	1,030,400	6	3,864,000	3	12,316,960	4	662,400	4	17,873,760
8	モルツ	2,457,000	3	945,000	6	15,535,800	2	2,343,600	2	21,281,400
9	ラガー	1,393,000	5	3,303,400	4	9,353,000	5	3,303,400	1	17,352,800
10	一番搾り	2,467,600	2	1,830,800	5	14,932,960	3	398,000	6	19,629,360
11	黒ラベル	1,425,000	4	4,725,000	2	8,625,000	6	1,462,500	3	16,237,500
12	総計	11,288,360		20,996,400		79,171,220		8,766,900		120,222,880
13										

ピボットテーブルツールの「デザイン」タブをクリックします。

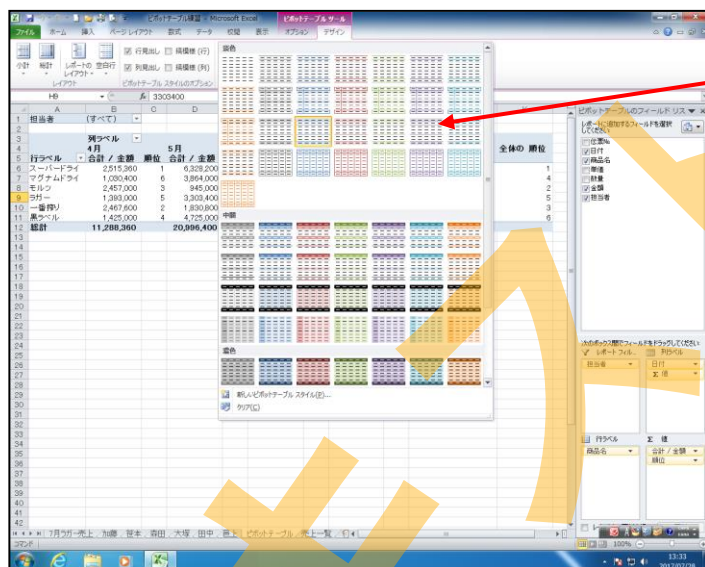
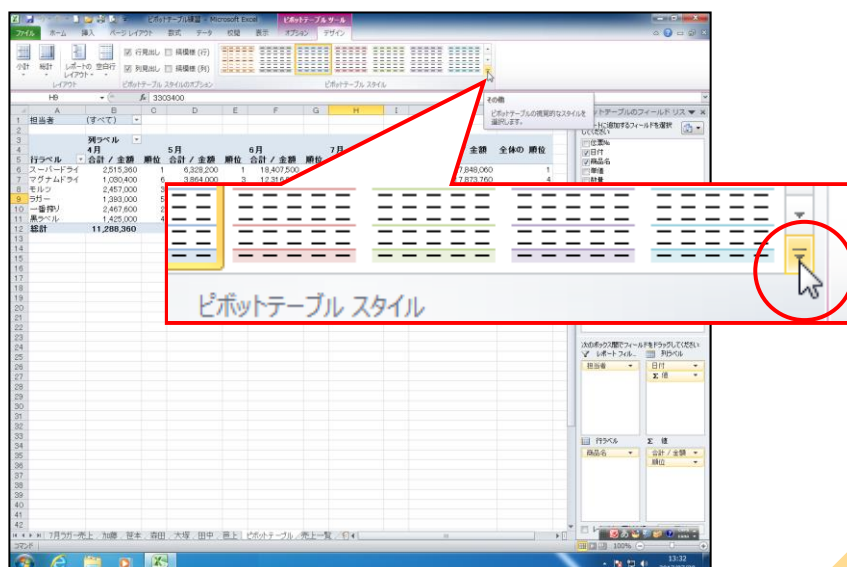


注意!

●ピボットテーブルツールは、アクティブセルがピボットテーブル内に表示されません。ピボットテーブル内の任意のセルをクリックしておきましょう。

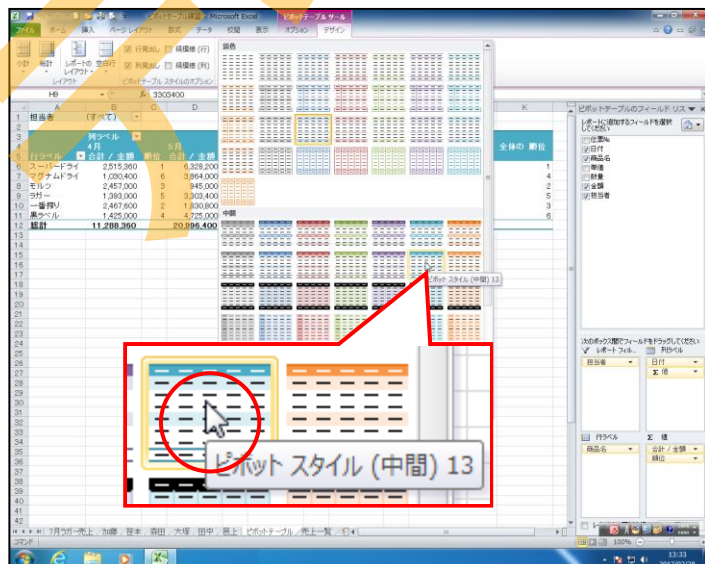


「ピボットテーブルスタイル」グループの  「その他」 ボタンをクリックします。



-  「その他」 ボタンをクリックすると、左図のようにピボットスタイルの一覧が表示されます。

表示されたピボットスタイル一覧から「ピボットスタイル (中間) 13」をクリックします。



- 同じスタイルが見つからない場合は、任意のスタイルを選びましょう。



品名	4月	5月	6月	7月	全体の合計 / 金額	全体の順位
スーパープライ	2,515,360	6,328,200	18,407,500	597,000	27,848,060	1
マグナムプライ	1,030,400	3,864,000	12,281,960	662,400	17,873,760	2
モルツ	2,457,000	945,000	15,535,800	2,343,000	21,281,400	3
ラガー	1,393,000	3,303,400	9,253,000	3,303,400	17,252,800	4
一帯帯り	2,467,600	1,830,800	14,932,960	398,000	19,629,360	5
黒ラベル	1,425,000	4,725,000	8,625,000	1,462,500	16,227,500	6
合計	11,298,360	20,896,400	79,171,220	8,798,900	120,222,880	

- 「ピボットスタイル (中間) 13」をクリックすると、ピボットテーブルに選択したスタイルが適用されます。

●次の操作の前に…

Σ [値] ラベルからフィールド名 [順位] を削除しましょう。

品名	4月	5月	6月	7月	合計
スーパープライ	2,515,360	6,328,200	18,407,500	597,000	27,848,060
マグナムプライ	1,030,400	3,864,000	12,281,960	662,400	17,873,760
モルツ	2,457,000	945,000	15,535,800	2,343,000	21,281,400
ラガー	1,393,000	3,303,400	9,253,000	3,303,400	17,252,800
一帯帯り	2,467,600	1,830,800	14,932,960	398,000	19,629,360
黒ラベル	1,425,000	4,725,000	8,625,000	1,462,500	16,227,500
合計	11,298,360	20,896,400	79,171,220	8,798,900	120,222,880

- フィールドの削除方法を忘れた方は、P31 (9) フィールドの削除を参照しましょう。

Σ 値

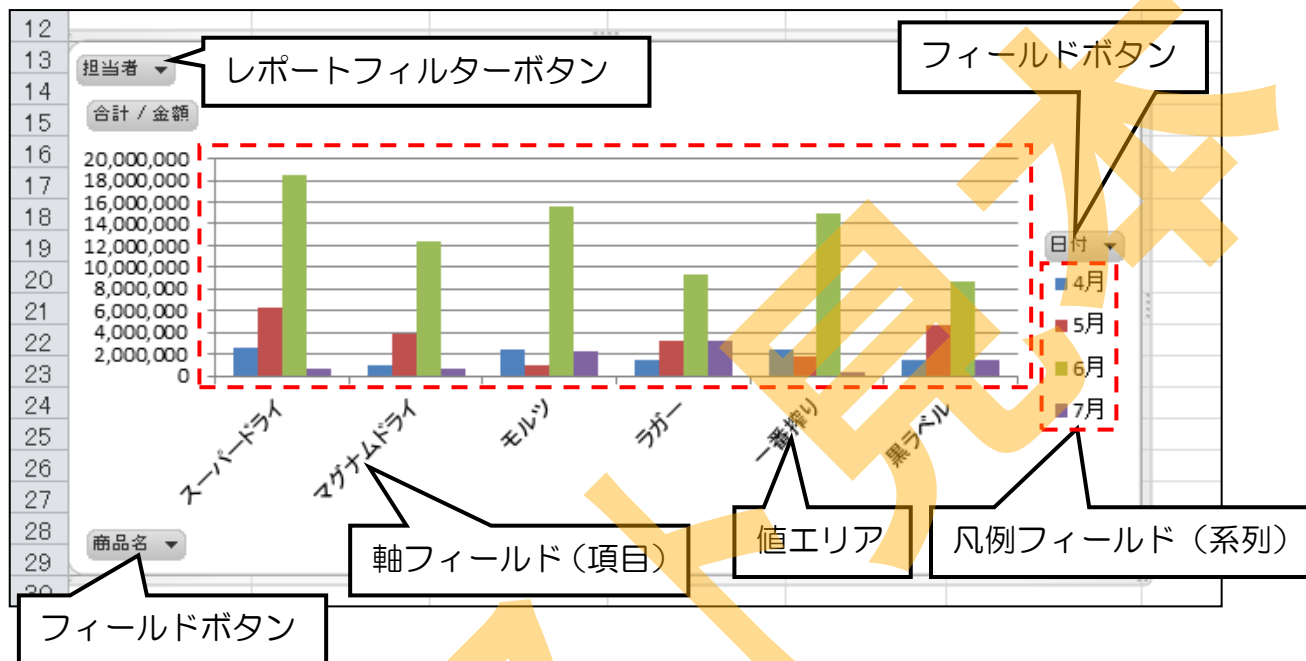
合計 / 金額

2. ピボットグラフ

ピボットテーブルを元にしてグラフを作成することができます。このようにピボットテーブルから作成したグラフのことを「**ピボットグラフ**」といいます。ピボットグラフでは、データを視覚的に分析することができます。

(1) ピボットグラフの構成要素

ピボットグラフの構成要素には、次のようなものがあります。

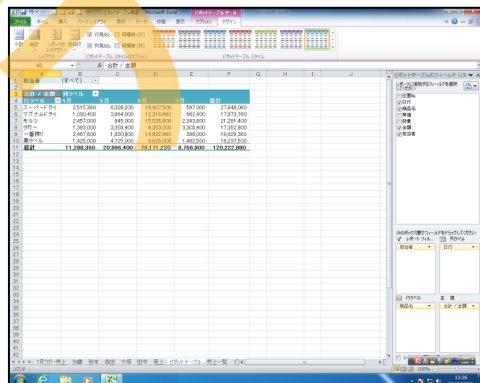


(2) ピボットグラフの作成

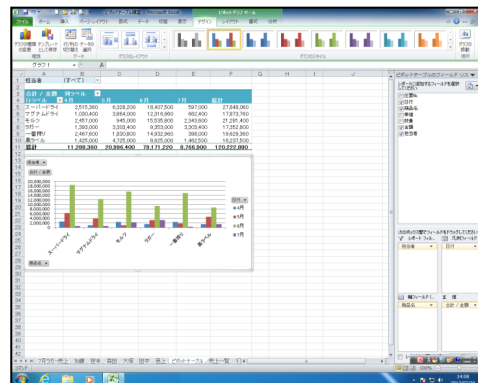
ピボットテーブルから「**ピボットグラフ**」を作成してみましょう。

◆ピボットグラフを作成する方法をマスターしましょう。

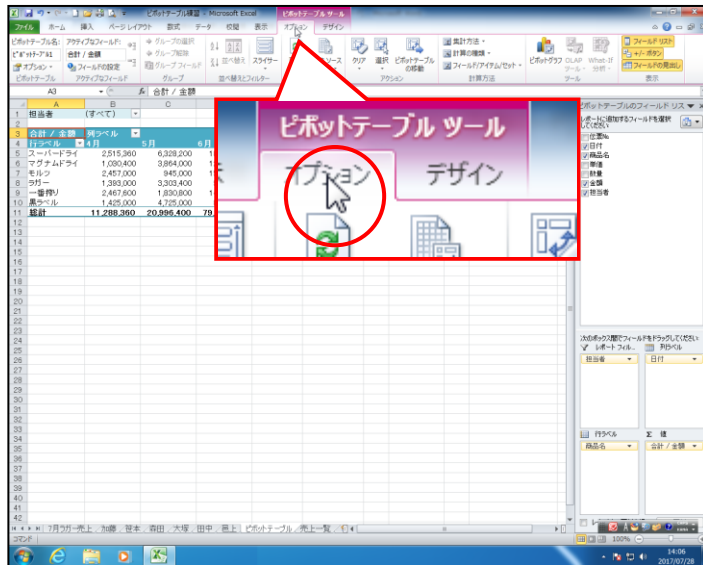
操作前



操作後

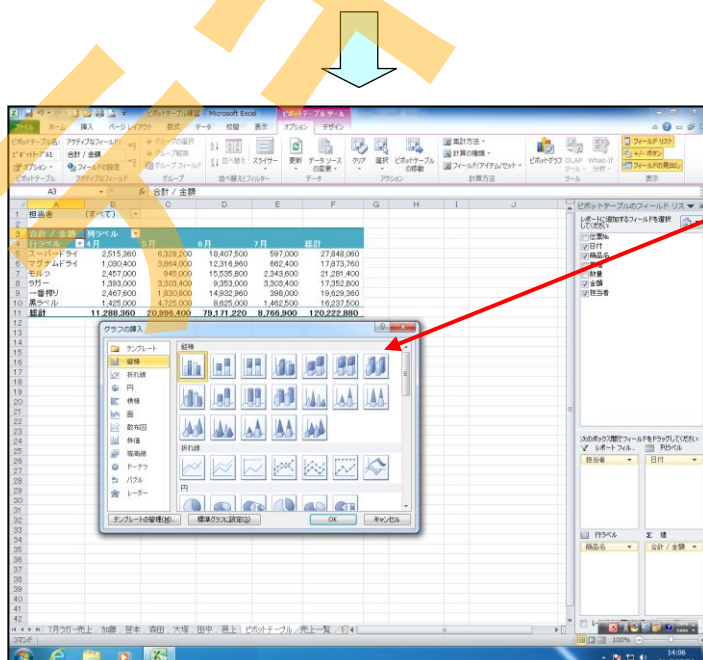
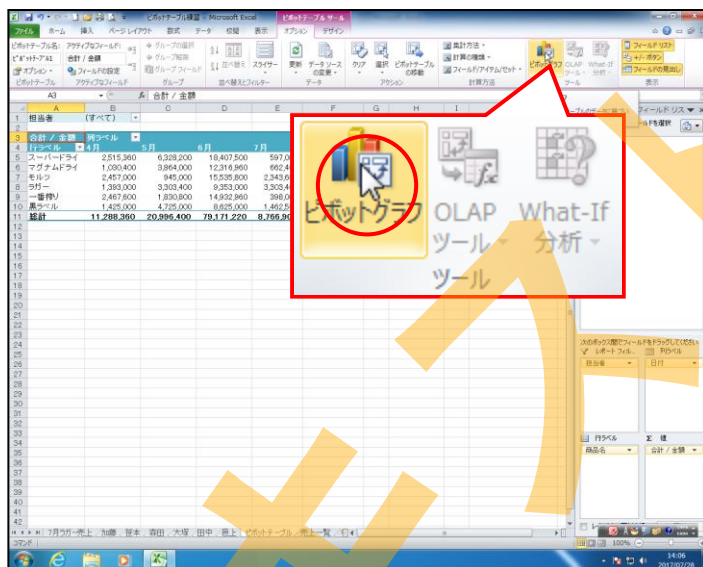


シート「ピボットテーブル」が表示されていることを確認して、[オプション] タブをクリックします。



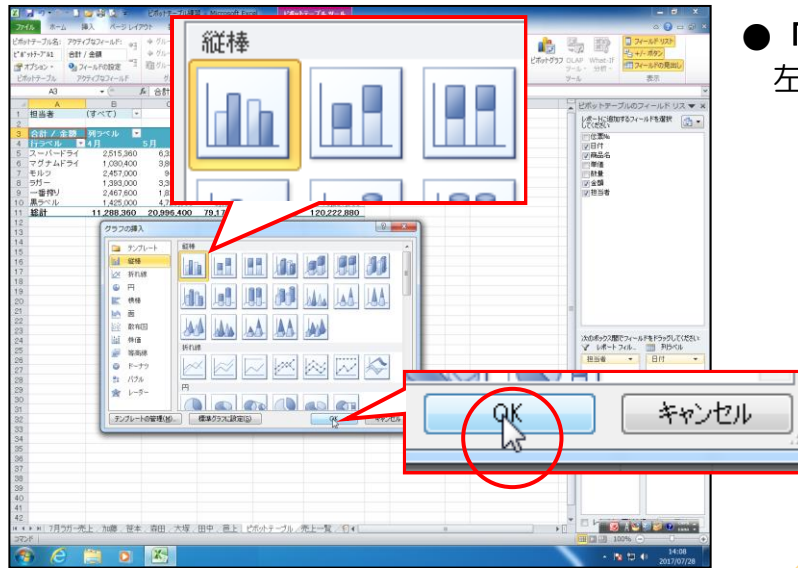
- ピボットテーブル内にアクティブセルがないと、[オプション] タブは表示されません。

[ツール] グループの [ピボットグラフ] ボタンをクリックします。

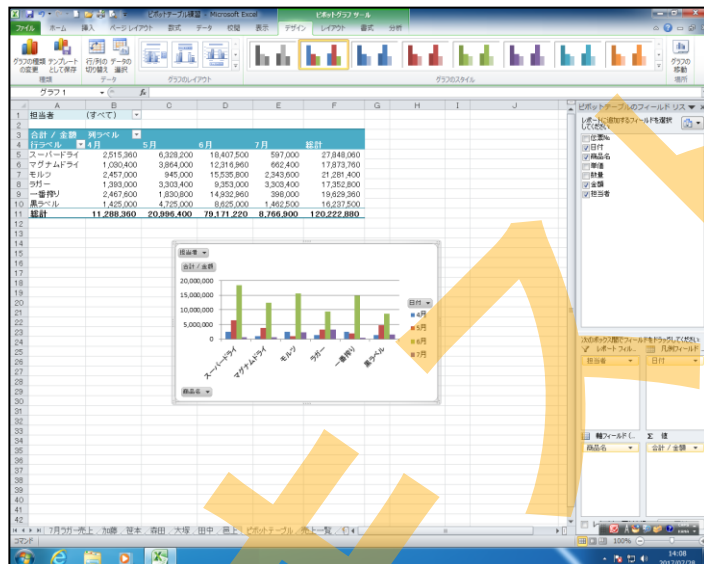


- [ピボットグラフ] ボタンをクリックすると、[グラフの挿入] ダイアログボックスが表示されます。

表示された「グラフの挿入」ダイアログボックスで、「集合縦棒」のグラフが選択されていることを確認して、[OK] ボタンをクリックします。

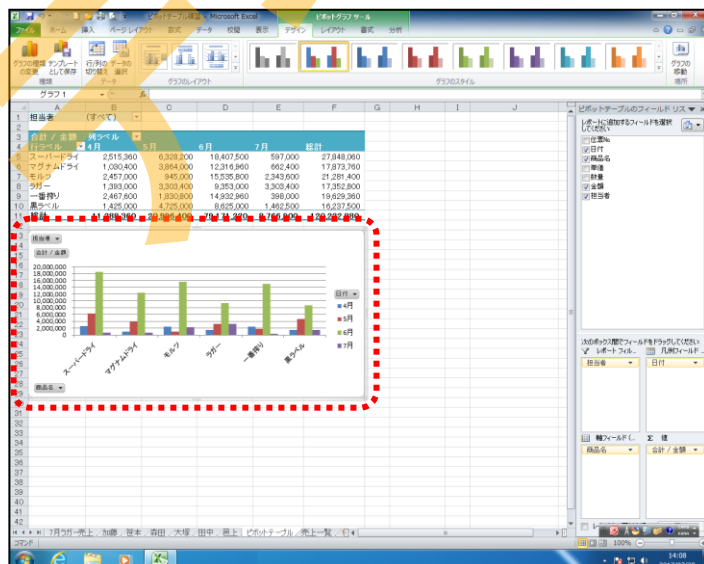


●「集合縦棒」は、縦棒グループの左上端になります。



● [OK] ボタンをクリックすると、左図のようなピボットグラフが作成されます。

ピボットグラフをセル A13 から F29 の間に配置しましょう。



(3) ピボットグラフの変更

ピボットグラフはピボットテーブルと同じように表示する項目を切り替えたり、フィールドを入れ替えたりすることができます。

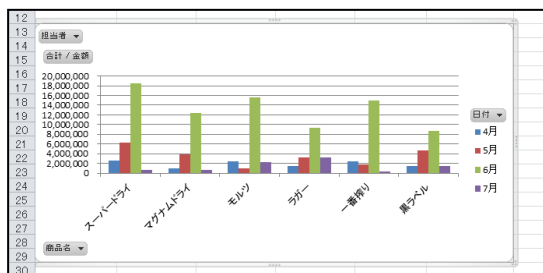
ピボットグラフ上でフィールドの表示を変更すると、ピボットテーブルにも自動的に変更が反映されます。またその逆にピボットテーブルで変更を加えてもピボットグラフに反映されます。

① 担当者を切り替える

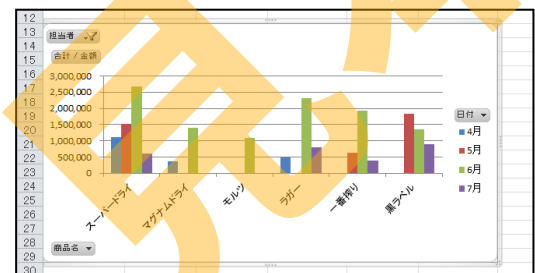
レポートフィルターボタンを使って、「大塚」のデータを抽出しましょう。

◆レポートフィルターボタンを使っての抽出方法をマスターしましょう。

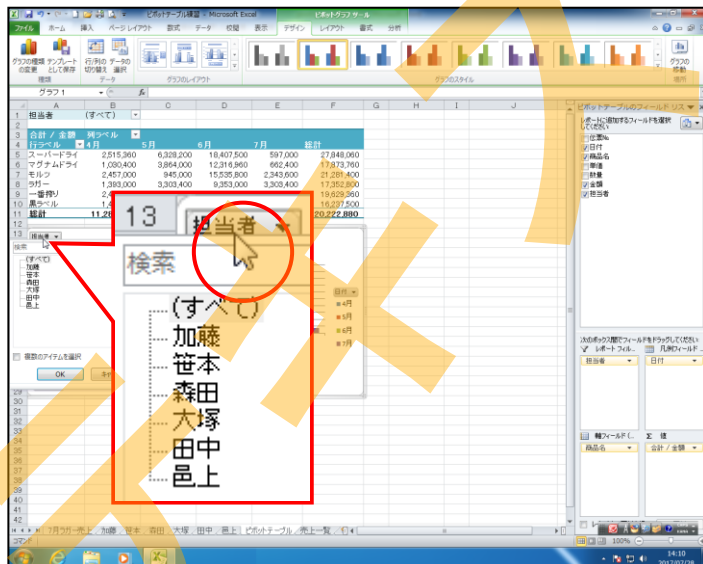
操作前



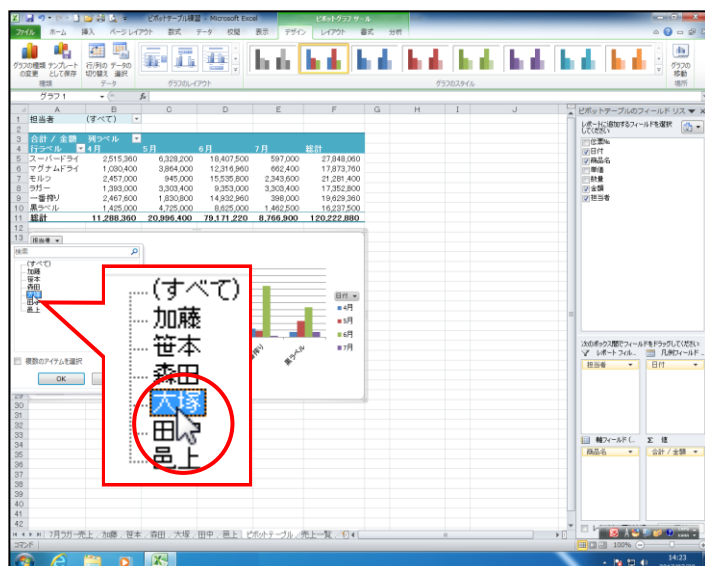
操作後



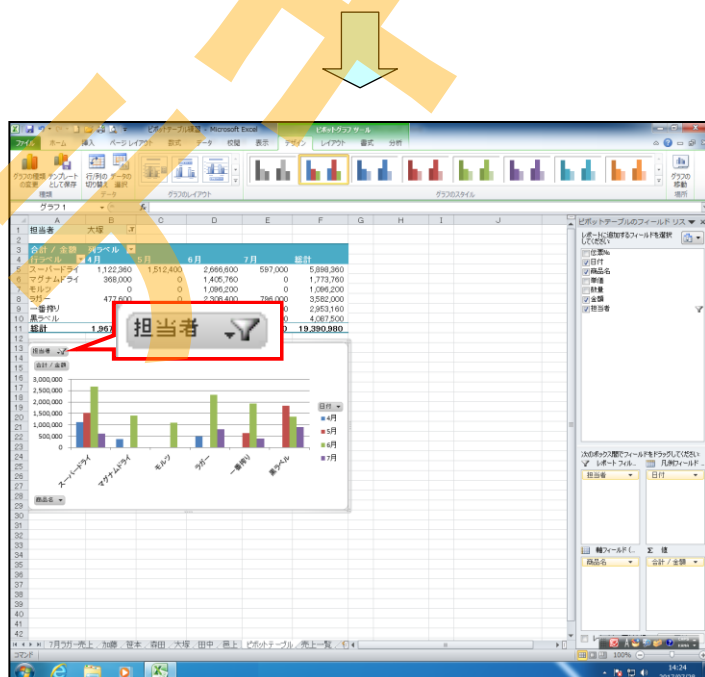
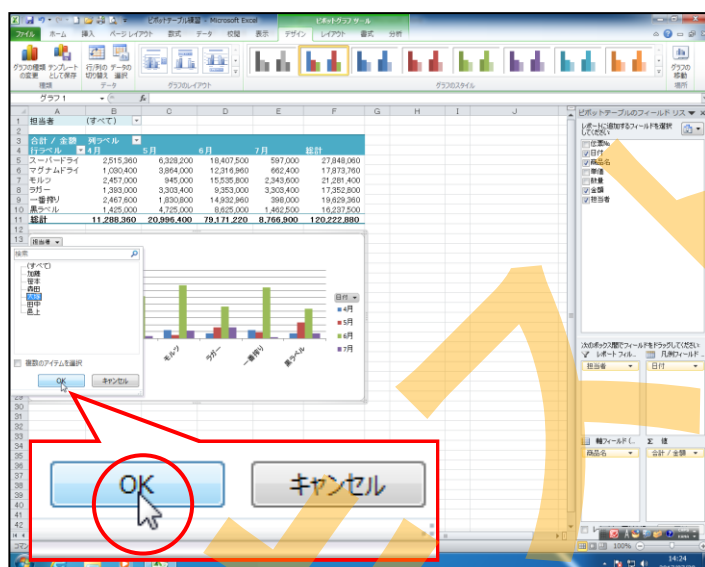
ピボットグラフフィルターの「担当者」をクリックします。



表示された一覧から「大塚」をクリックします。



一覧の下側の「OK」ボタンをクリックします。



- [OK] ボタンをクリックすると、左図のようにピボットテーブルとピボットグラフが「大塚」だけのものになります。ピボットテーブルのレポートフィルターが確認できない場合は、画面をスクロールして確認してみてください。

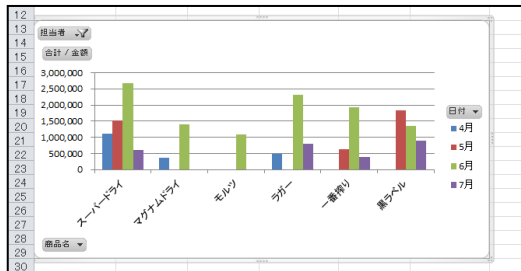
	A	B
1	担当者	大塚
2		
3	合計 / 金額	列ラベル

② フィールドを切り替える

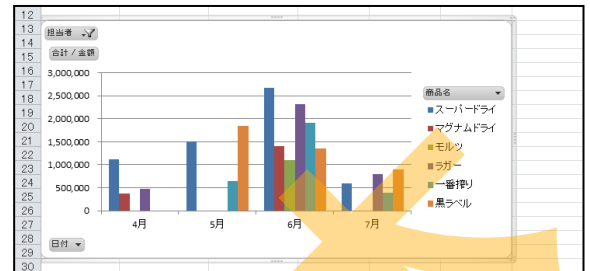
「商品名」フィールドと「日付」フィールドを入れ替えてみましょう。

◆ピボットグラフのフィールドを入れ替える方法をマスターしましょう。

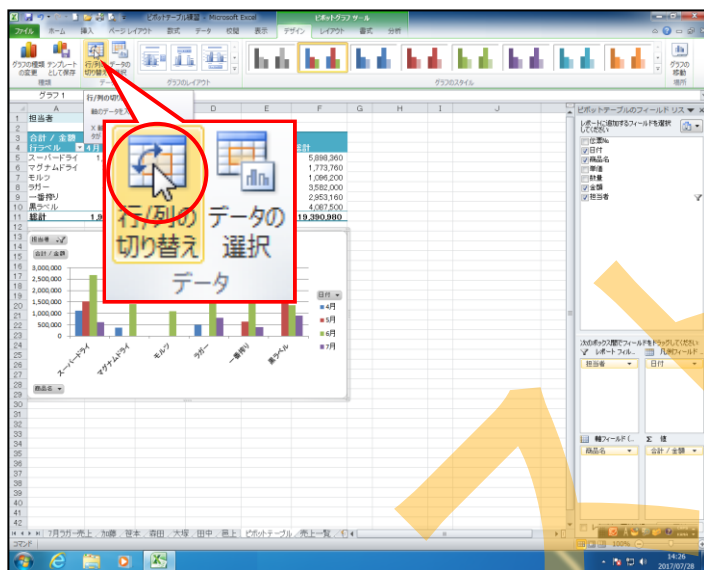
操作前



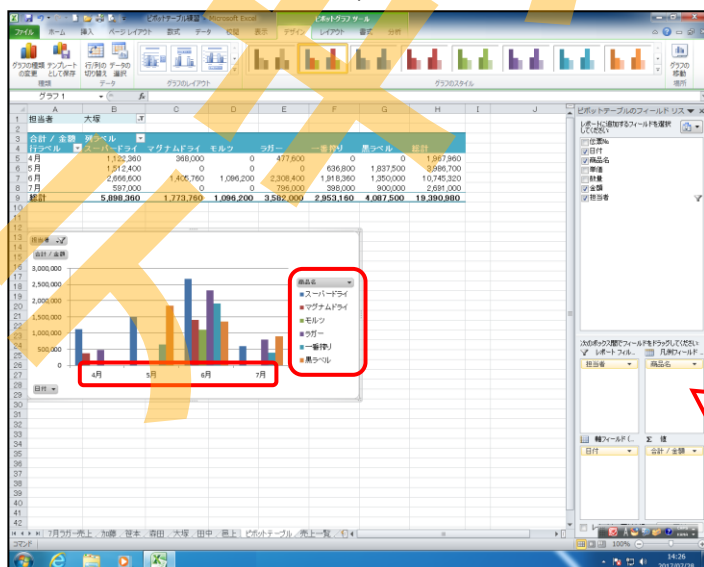
操作後



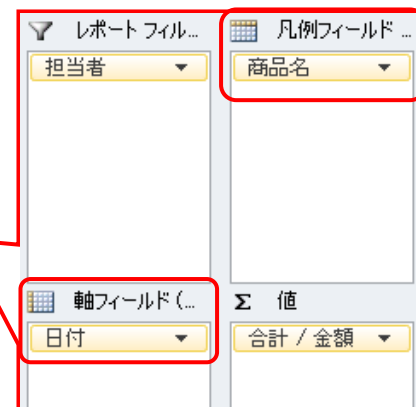
「データ」グループにある [行／列の切り替え] ボタンをクリックします。



●ピボットグラフが選択されていること、ピボットグラフツールの「デザイン」タブが選択されていることを確認してから操作しましょう。



● [行／列の切り替え] ボタンをクリックすると、凡例と項目軸が入れ替わります。



ブック「ピボットテーブル練習」を上書き保存して、画面を閉じましょう。

☆☆ここまでくれば、練習問題で理解度を試して下さい。☆☆

天下見本

ピボットテーブル 2010

2017 年 8 月 24 日 初版 第 1 刷発行

本書の無断複写複製(コピー)は、特定の場合を除き、著作権者の権利侵害になります。

連絡先

- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。
- テキストに記載されている内容、仕様は予告なしに変更されることがあります。
- 本文中では、®や TM などのマークは省略しています。
- 本文中での挿絵は、フリーイラスト素材集「GATAG」または「Pixabay」の、パブリックドメインのライセンスのものを利用しています。